

かんたん携帯8

# 見ながら覚える BOOK



# はじめに

このたびは、「かんたん携帯8」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●かんたん携帯8をご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。

## ご注意

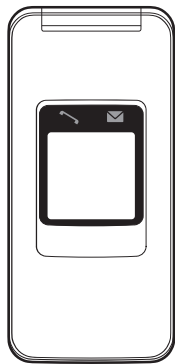
- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら**152 ページの「お問い合わせ先一覧」**までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

より詳しい使い方や機能をお知りになりたいときは、ユーザーガイド（PDF）をソフトバンクモバイルのホームページよりダウンロードできます。

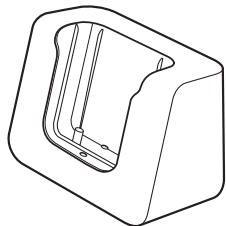
<http://www.softbank.jp/mobile/support/product/kantan-keitai-8/>

# 付属品を確認しましょう

かんたん携帯8本体



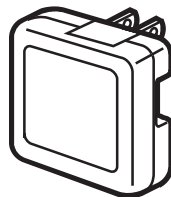
卓上ホルダー(ZEEAW1)



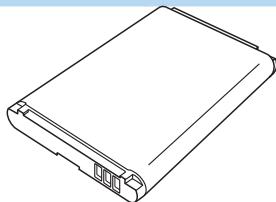
見ながら覚えるBOOK (本書)

保証書 (本体、ACアダプタ)

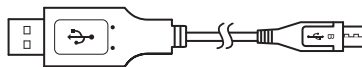
ACアダプタ (ZECAW1)



電池パック(ZEBAT1)



microUSBケーブル (ZEDAD1)



<b>1 このケータイの特長</b> .....	<b>3</b>
ボタンの使い方を中心に、かんたん携帯8の特長を説明しています。	
<b>2 準備／基本操作</b> .....	<b>13</b>
電源の入れ方や、メニューや文字入力的基本的な操作方法、充電の仕方などの基本操作を説明しています。	
<b>3 電話／電話帳</b> .....	<b>29</b>
通話や電話帳について基本的な操作を説明しています。	
<b>4 カメラ</b> .....	<b>51</b>
写真や動画の撮影・確認方法など、カメラの基本的な利用方法を説明しています。	
<b>5 メール</b> .....	<b>65</b>
メールの送受信やメールの確認方法など、メールの基本的な利用方法を説明しています。	
<b>6 安心機能</b> .....	<b>91</b>
緊急ブザー、緊急連絡先、毎日連絡メールなどの安心機能の利用方法を説明しています。	
<b>7 その他の便利な機能</b> .....	<b>105</b>
電子辞書、歩数計、目覚ましなどの便利機能の基本的な操作方法を説明しています。	
<b>8 付録</b> .....	<b>123</b>
困ったときの対処方法や安全上の注意事項、お問い合わせ先などを掲載しています。	

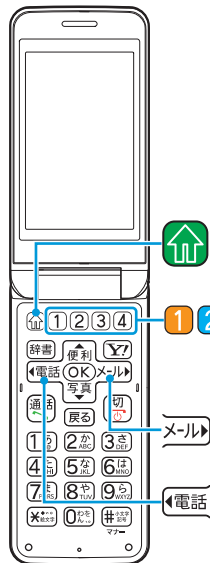
自宅ボタン、ワンタッチボタン、 光るお知らせボタン .....	4
4つの専用ボタン.....	5
項目の選択／メニューの操作ボタン ...	6
[辞書]と[Y!]ボタン .....	7
電話をかける／受ける、 電話を切るボタン、戻るボタン .....	8
ダイヤルボタン.....	9
側面のボタン、背面の画面 .....	10
待ち受け画面のアイコンについて....	11

# 自宅ボタン、ワンタッチボタン、光るお知らせボタン

## 1 便利な専用ボタンがあります。

このケータイの特長

説明するボタン



## 自宅ボタン、ワンタッチボタン

よく連絡する相手に、簡単に連絡するために用意された専用のボタンです。わかりやすい「自宅」+4つの色つきボタンです。あらかじめ登録しておくこと、ボタン1つで電話をかけたり、メール送信が簡単にできます。



詳細は、48 ページの「ワンタッチダイヤルに登録する」を参照ください。

## 光るお知らせボタン

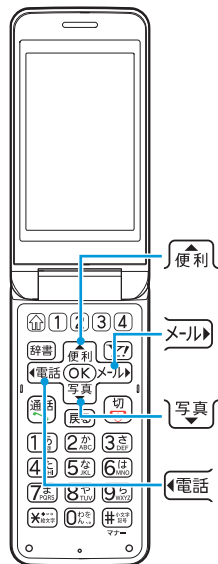
不在時の電話着信やメール受信を光って教えてくれる専用ボタンです。電話ボタンは緑色、メールボタンは青色に点滅します。点滅しているボタンを押すと、簡単に不在着信や着信メールを確認できます。



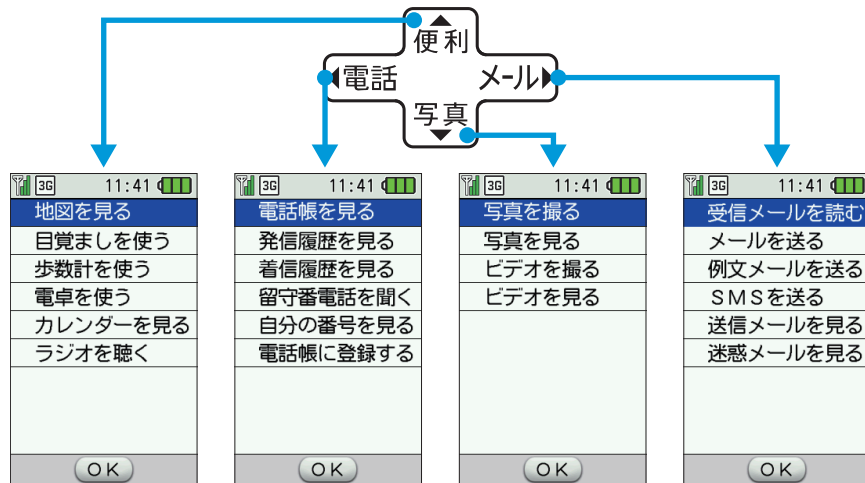
# 4つの専用ボタン

よく使う機能を実行できる、4つの専用ボタンがあります。

## 説明するボタン



操作しやすい携帯電話の中心部に、電話、メール、写真のボタン、およびお勧めの機能を簡単に実行できる便利ボタンなど、4つの専用ボタンがあります。



※専用ボタンで表示されるメニューは機能の一部のみです。

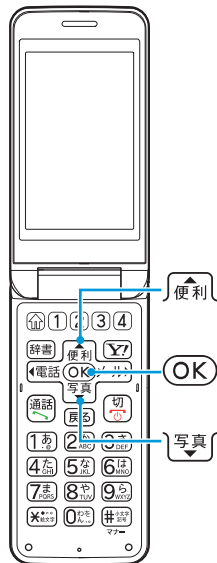
詳細は、18 ページの「メニューの操作方法を確認する」を参照ください。

# 項目の選択／メニューの操作ボタン

1 項目選択に使用する3つのボタンです。

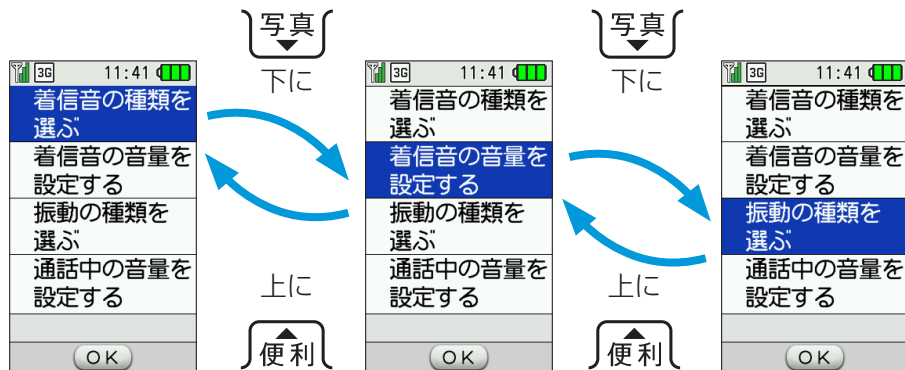
このケータイの特長

説明するボタン



「便利」と「写真」は項目選択にも使用するボタンです。

選択する項目が決まったら、「OK」で決定します。



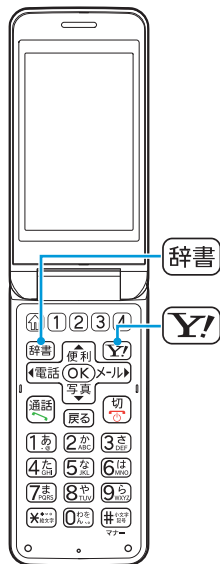
詳細は、18 ページの「メニューの操作方法を確認する」を参照ください。



# [辞書]と[Y!]ボタン

[辞書]と[Y!]ボタンも利用場面によって役割が変わります。

## 説明するボタン



## 待ち受け画面では

ボタンに印字されている「辞書」「Y!」  
のとおり働きをします。



電子辞書

辞書



インターネット

Y!

## 特定の画面では

画面の下端に表示される機能を選択し、  
実行する働きをします。



カメラ使用時

# 電話をかける／受ける、電話を切るボタン、戻るボタン


## 1 携帯電話の基本ボタンです。


このケータイの特長


説明するボタン



## 電話をかける／受ける（通話）ボタン 電話を切る（切る）ボタン

電話をかける／受けるとき、どちらも  で始まります。

 は、かけた／受けた電話どちらを切るときにも使用します。

操作をやめて待受画面に戻るときにも  を使用します。

詳細は、16 ページの「電源を入れる、切る」を参照ください。

## 戻るボタン

待受画面までではなく、一つ前の画面に戻するには、  **戻る**

# ダイヤルボタン

電話番号の入力だけでなく、文字入力にも使用します。

## 説明するボタン



ダイヤル  
ボタン

ボタンに大きく印字されている数字だけでなく、ボタンに小さく印字されている「かな」、「英字」、「記号」の入力にも使用します。



例えば、

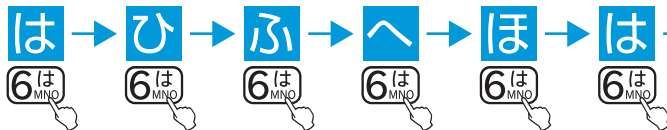


かな「は行」「ハ行」の入力に使用します。

英字「MNOmno」の入力に使用します。

数字「6」の入力に使用します。

かなを入力できる状態のときは



押すたびに  
「は行」の文字が  
以降くり返し  
表示されます。

詳細は、24 ページの「文字を入力する」を参照ください。

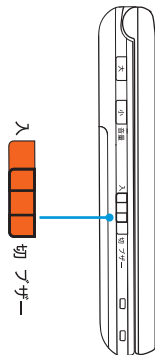
# 側面のボタン、背面の画面

1

携帯電話を開かなくても、緊急事態を知らせたり、不在時の着信やメールの有無を確認できます。

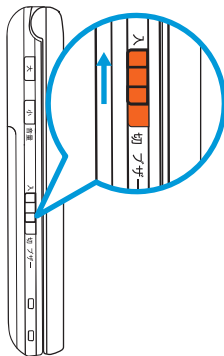
このケータイの特長

## 説明するボタン



## 側面のボタン

「入」側にスライドすると、登録先に自動的に電話やメールが送られます。緊急事態を家族に知らせたいときなどに安心です。



## 背面の画面

着信中や、不在時の着信やメール受信があると、マークの点滅や件数表示でお知らせします。



# 待ち受け画面のアイコンについて

時刻、電波の状態や電池残量など、いろいろな情報が待受画面には表示されます。



## その他のアイコン



マナーモード設定中



目覚まし設定中



未読メールあり



簡易留守録設定中



未確認の簡易留守録あり



パケット通信利用中

上記のアイコンは代表的な例です。  
詳細はユーザーガイドをご確認ください。

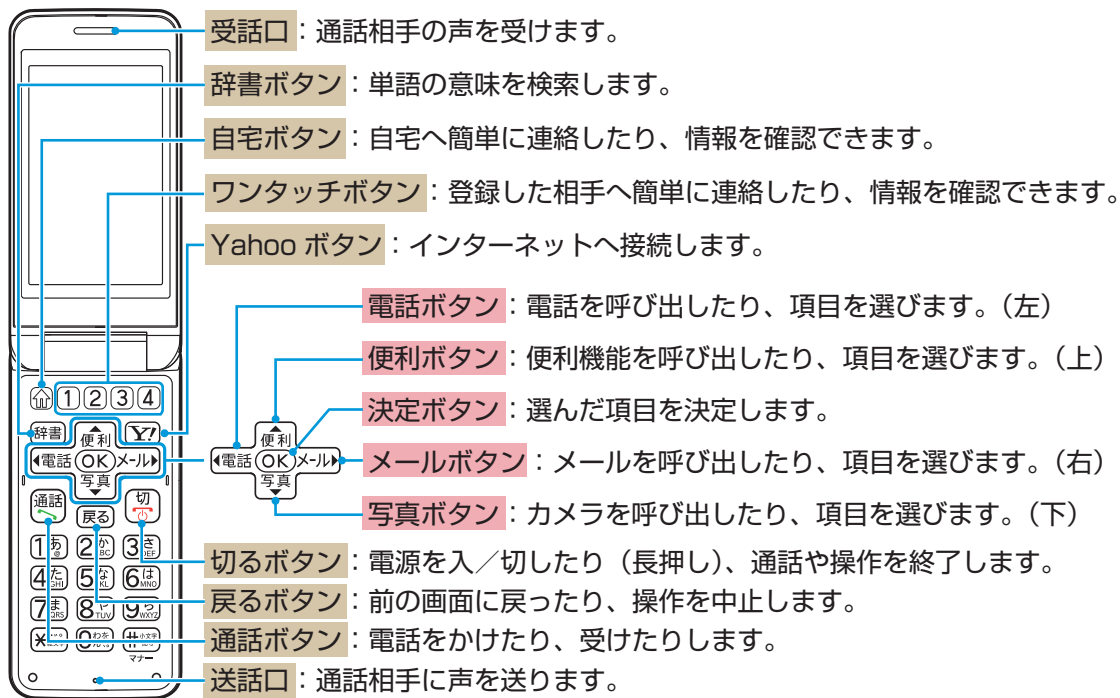
MEMO

各部の名前とはたらき .....	14
電源を入れる、切る .....	16
メニューの操作方法を確認する .....	18
自分の電話番号を確認する .....	22
文字を入力する .....	24
充電する .....	26
マナーモードについて .....	28

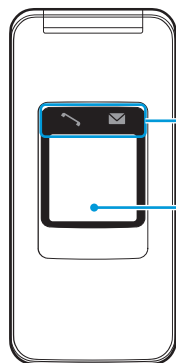
# 各部の名前とはたらき

2

準備／基本操作

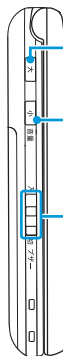






**お知らせランプ（マーク）**：着信時や受信時にマークが点灯します。

**背面画面**：時刻や歩数などをお知らせします。



**音量ボタン（大）**：  
電話やメールの着信音の音量を大きくします。

**音量ボタン（小）**：  
電話やメールの着信音の音量を小さくします。

**緊急ブザースイッチ**：  
緊急時にブザーを鳴らします。



**接続端子**：  
イヤホン（別売品）を接続します。

**カメラボタン**：  
写真や動画を撮影します。

**充電端子**：  
卓上ホルダー充電時に使います。

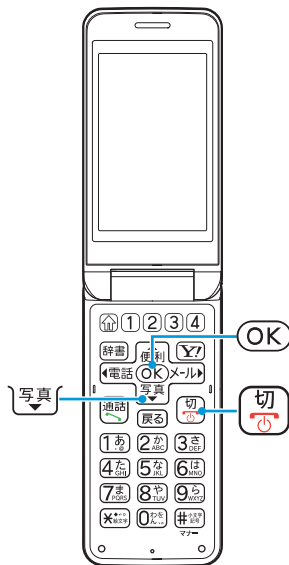
# 電源を入れる、切る

電源を入れてみましょう。

2

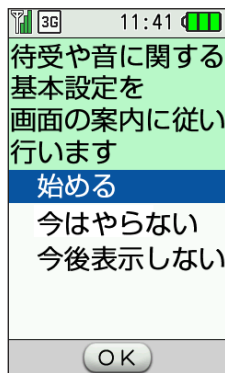
準備／基本操作

主な使用ボタン



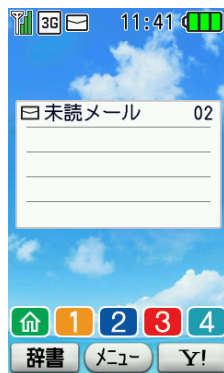
## 電源を入れる（お買い上げ直後の場合）

- 1 **切** を長く押す  
(3秒以上)
- 2 **写真**、**OK** を順に押す
- 3 **OK** を押す

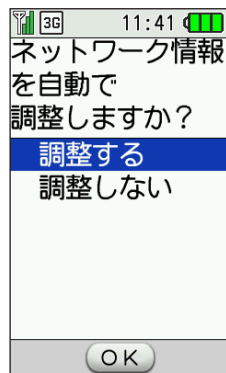


基本設定の画面が表示されます。

ここでは設定しません。後で設定できます。詳細はユーザーガイドをご確認ください。



待受画面が表示されます。



自動調整画面が表示されます。

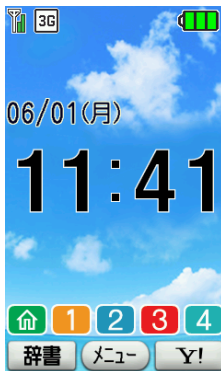
## 電源を入れる

- 4 (OK) を押す



しばらくすると調整が完了します。

- 1  を長く押す  
(3秒以上)



待受画面が表示されます。

## 電源を切る

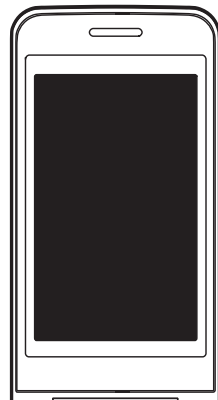
- 1  を長く押す  
(3秒以上)



しばらくすると終了画面が表示され、電源が切れます。

## 補足

ボタンを押しても画面が消灯したままであれば、電源は切れていません。



# メニューの操作方法を確認する

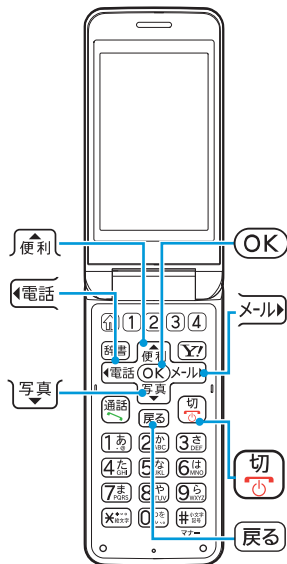
4つの専用ボタンとOKボタンを使用して基本機能呼び出しを試みましょう。

2

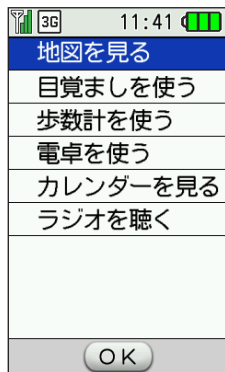
準備  
／  
基本操作

## 機能メニューを操作してみる（例：便利機能のカレンダー表示）

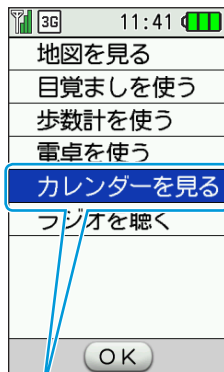
主な使用ボタン



- 1 便利 を押す
- 2 写真 を4回押す
- 3 OK を押す



便利機能のメニューが表示されます。



「カレンダーを見る」が選択されます。

行き過ぎたときは「便利」を押すと戻ります。



カレンダーが表示されます。

## 補 足

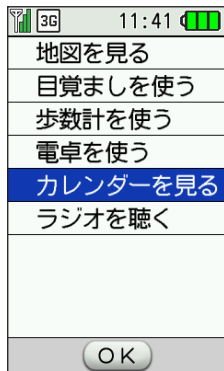
機能ボタンで表示されない機能は、メインメニューから呼び出せます。次ページでは、メインメニューの操作を確認します。

4 ◀電話 または メール▶ を押す



画面に表示されているように、先月や翌月のカレンダーを確認できます。

5 ◀戻る▶ を押す



一つ前の画面に戻ります。

6 切 ◀戻る▶ を押す



待受画面に戻りません。

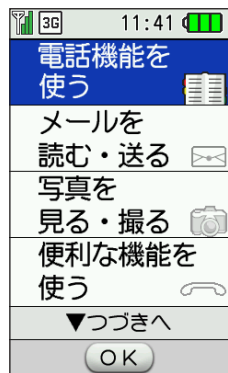
# メニューの操作方法を確認する（つづき）

2

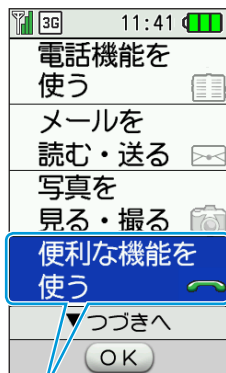
## メインメニューを操作してみる（例：便利機能のバーコード）

準備／基本操作

- 1 (OK) を押す
- 2 写真 を3回押す
- 3 (OK) を押す
- 4 写真 を8回押す

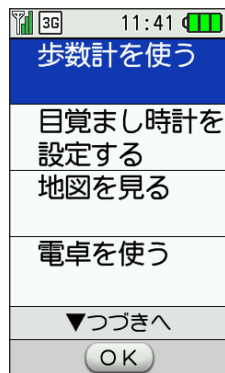


メインメニューが表示されます。

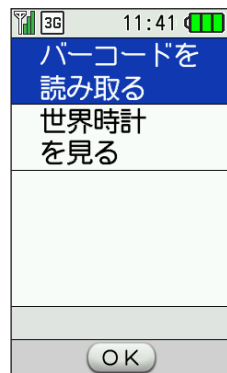


「便利な機能を使う」が選択されます。

行き過ぎたときは「便利」を押すと戻ります。



便利機能のメニューが表示されます。



待受画面で「便利」を押したときには表示されなかった機能が表示されます。

MEMO

2

準備／基本操作

# 自分の電話番号を確認する

自分の電話番号を確認して、自宅の電話帳にメモしてみましょう。

2

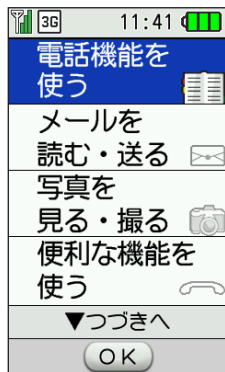
準備／基本操作

主な使用ボタン

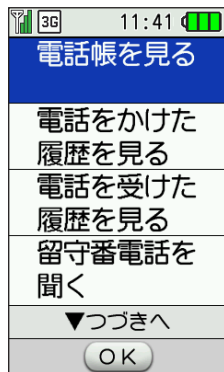


## 自分の電話番号を確認する

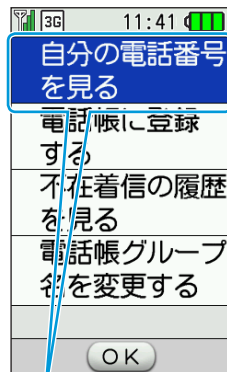
- 1 (OK) を押す
- 2 (OK) を押す
- 3 (写真) を4回押す



メインメニューが表示されます。



詳細なメニューが表示されます。

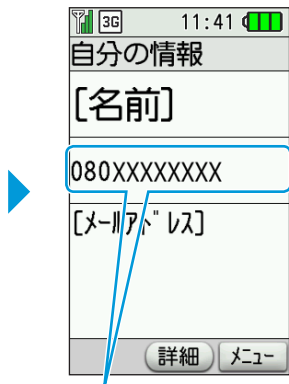


「自分の電話番号を見る」が選択されます。



4 (OK) を押す

5 切 を押す



自分の電話番号が表示されます。



待受画面に戻ります。

# 文字を入力する

文字の入力方法を覚えましょう。

2

準備  
基本操作

主な使用ボタン



ダイヤル  
ボタン

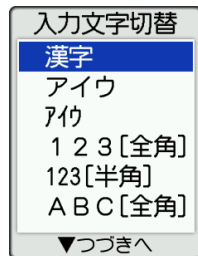
## 文字入力の基本

ボタンには、複数の文字が割り当てられています。

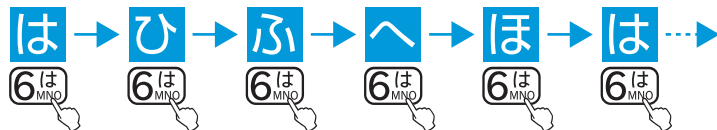
**6は**  
MNO

- かな「は行」「八行」の入力に使用します。
- 英字「MNOmno」の入力に使用します。
- 数字「6」の入力に使用します。

文字の種類に応じて、文字入力モードを切り替えます。



ボタンをくり返し押して、目的の文字を選択します。



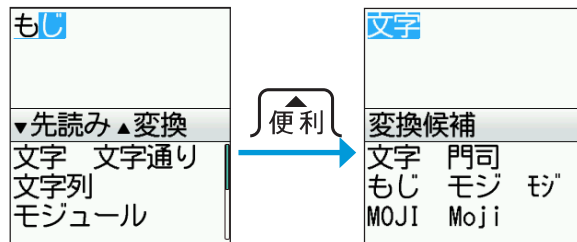
## 入力した文字の漢字変換や特殊記号の入力方法

### 主な使用ボタン



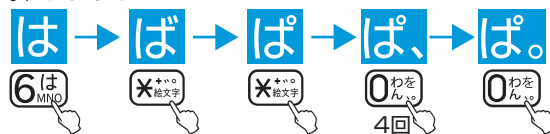
ひらがなを入力し、**便利** で漢字の変換候補を表示してから、

**OK** で確定します。



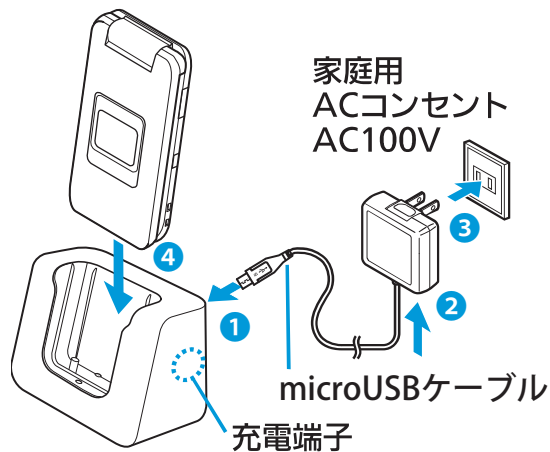
文字入力画面には、どのボタンを押して変換するか、ガイドが表示されています。

濁点や句読点を入力するには、かなのダイヤルボタンに続けて **\* 絵文字** や **0 わをん** を押します。

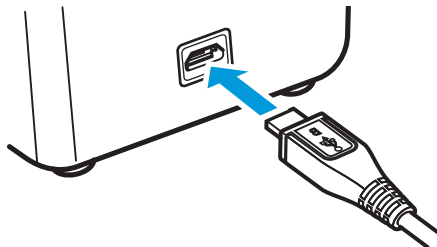


## 2 卓上ホルダーを利用して充電する

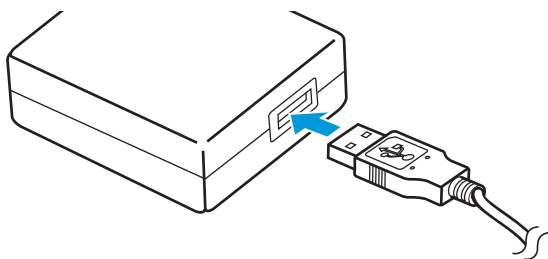
準備／基本操作



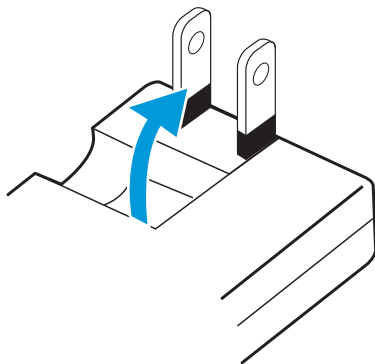
- 1 卓上ホルダーの充電端子にmicroUSBプラグを取り付ける



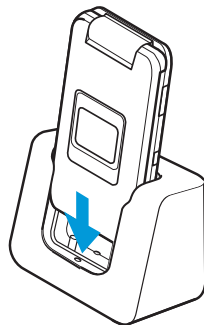
- 2 USBプラグをACアダプタに取り付ける







- 3** ACアダプタのプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む



- 4** 携帯電話を卓上ホルダーに取り付ける  
矢印の方向にしっかりと止まるまで押し下げます。



充電中は、電池の残量アイコンが  →  →  の順に点滅します。

- 5** 卓上ホルダーに取り付けたまま、側面のいずれかのボタンを押す  
充電が完了している場合は、電池アイコン () が点滅します。

# マナーモードについて

携帯電話から着信音や目覚まし音が鳴らないようにできます。

2

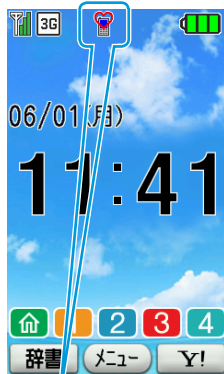
準備  
基本操作

主な使用ボタン



## マナーモードを設定する

1  を長く押す



マナーモードが設定されます。

## 補 足

マナーモードに設定すると電話やメールの着信があったり、目覚まし動作しても、音が鳴りません。

- 着信があると、光るお知らせボタンが点滅しません。
- カメラやビデオの撮影音、緊急速報メールの警告音は鳴ります。

電話をかける .....	30
電話を受ける .....	32
着信音を変更する .....	34
不在着信について .....	38
発信／着信履歴を確認する .....	40
電話帳に登録する .....	44
ワンタッチダイヤルに登録する .....	48
さらに便利にお使いいただけます .....	50

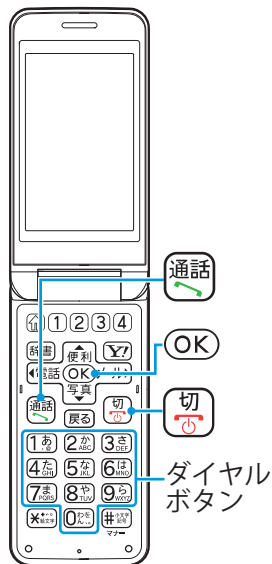
# 電話をかける

自宅に電話をかけてみましょう。


3

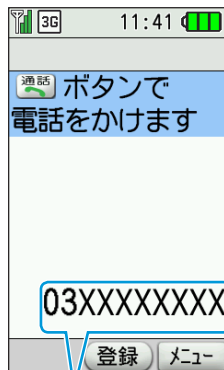
電話 / 電話帳

主な使用ボタン



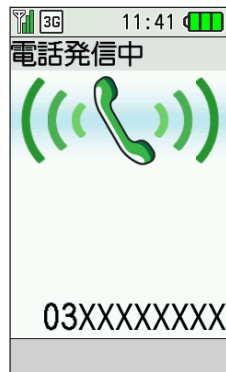
## 電話番号を入力して電話をかける

- 1 電池残量と電波を確認する
- 2 自宅の電話番号を入力する
- 3  を押す



入力した電話番号が表示されます。

間違った場合は  
戻るを押します。



相手を呼び出し中の表示になります。

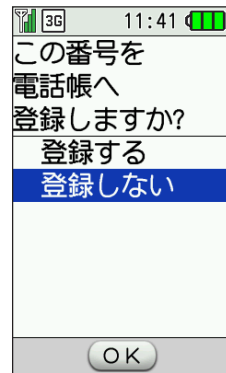
呼び出し中に発信を終了するには  
切を押します。



## 補 足

電話帳にない番号に電話をかけた場合

表示される以下の画面では、**登録しない** を押し、「登録しない」を選択し、**OK** を押してください。



電話帳への登録方法は、44 ページの「電話帳に登録する」で説明します。

4 自宅の電話に出る

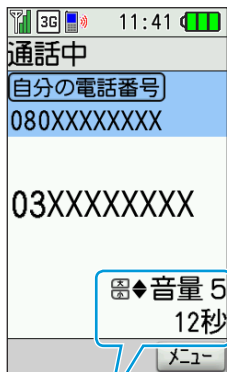
5



を押す

6

**OK** を押す



電話がつながり、操作ガイドや通話時間が表示されます。



通話が切れ、通話時間が表示されます。



待受画面に戻ります。

3

電話 / 電話帳

# 電話を受ける

かかってきた電話を受けてみましょう。


3

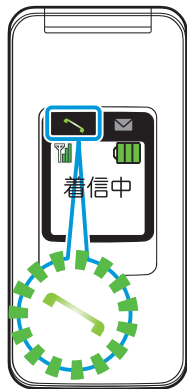
電話 / 電話帳

主な使用ボタン

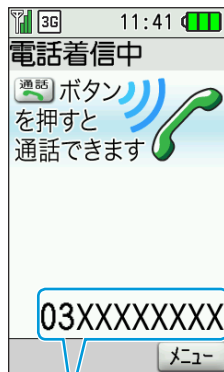


## 自宅から携帯電話に電話をかけ、携帯電話で受ける

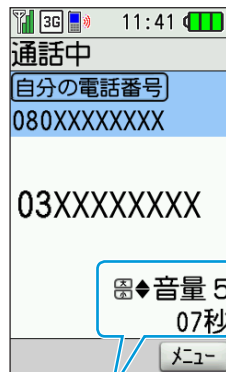
- 1 自宅から携帯電話に電話をかける
- 2 携帯電話を開き、番号を確認する
- 3  を押す



背面画面が点灯し、お知らせランプが点滅します。



相手の電話番号が表示されます。



電話がつながり、操作ガイドや通話時間が表示されます。

4 **切** を押す



通話が切れ、通話時間が表示されます。

5 **OK** を押す

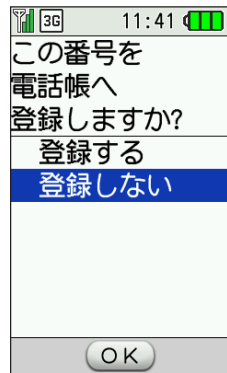


待受画面に戻ります。

## 補 足

電話帳にない番号から電話を受けた場合

表示される以下の画面では、**登録しない** を押し、「登録しない」を選択し、**OK** を押してください。



電話帳への登録方法は、44 ページの「電話帳に登録する」で説明します。

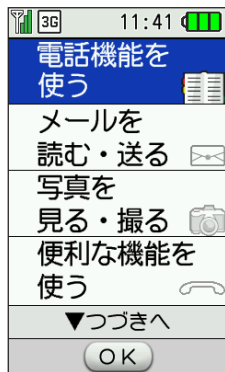
# 着信音を変更する

電話がかかってきたときの着信音の種類と音量を変えてみましょう。

## 着信音の種類を変更する

- 1 (OK) を押す
- 2 写真 を5回押す
- 3 (OK) を押す

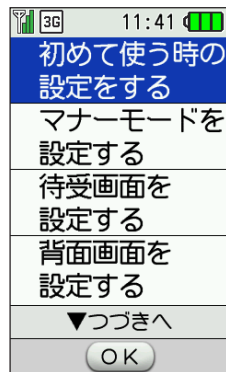
主な使用ボタン



メニューが表示されます。

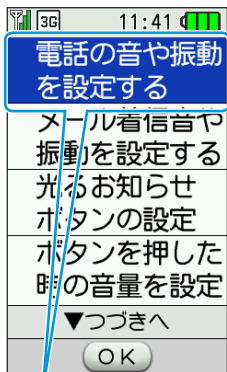


「設定をする」が選択されます。

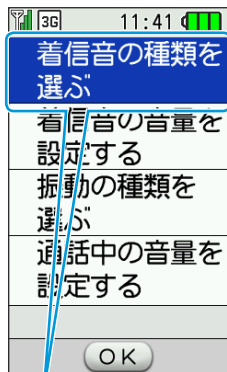


詳細なメニューが表示されます。

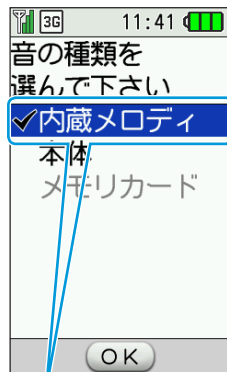
- 4 写真 を4回押す 5 OK を押す 6 OK を押す 7 OK を押す



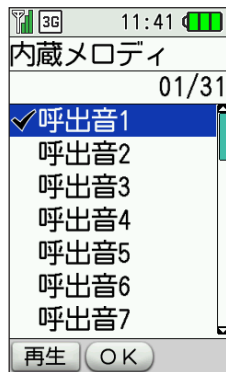
「電話の音や振動を設定する」が選択されます。



「着信音の種類を選ぶ」が選択されています。



「内蔵メロディ」が選択されています。



内蔵メロディの一覧が表示されます。「呼出音1」が現在の着信音です。

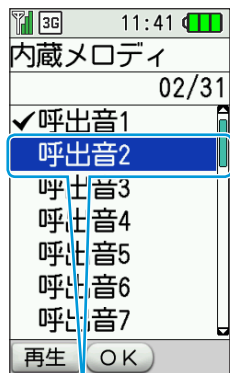
# 着信音を変更する（つづき）

## 着信音の種類を変更する（つづき）

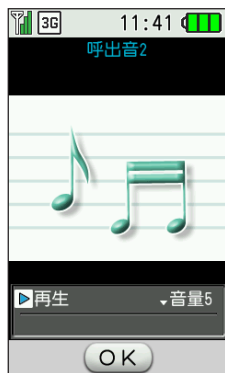
3

電話／電話帳

- 8 [写真] を1回押す 9 [辞書] を押す 10 [OK] を押す 11 [OK] を押す



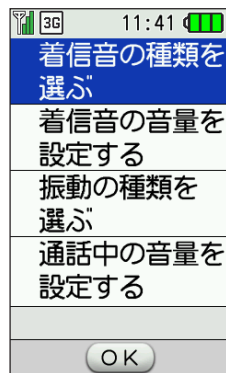
「呼出音2」が選択されます。



呼出音2が再生されます。



呼出音2が設定されました。

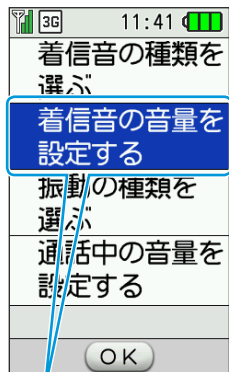


メニューに戻ります。

続けて音量を変更します。

## 着信音の音量を変更する

- 1 写真 を1回押す
- 2 OK を押す
- 3 OK を押す
- 4 OK を押す



「着信音の音量を設定する」が選択されます。

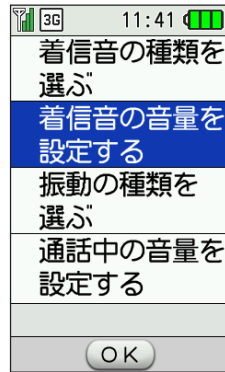


写真 または 便利 を押して音量を選択します。

辞書 を押すと実際の音量を確認できます。



音量が設定されます。



メニューに戻ります。  
切 を押すと、待受画面に戻ります。

# 不在着信について

電話に出られなかった場合は、お知らせランプや「電話」が点滅してお知らせします。

## 不在着信時に着信があった場合

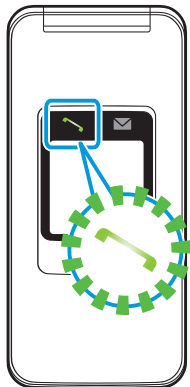
3

電話／電話帳

主な使用ボタン



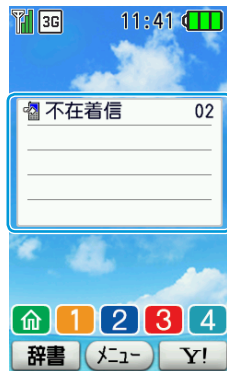
不在時に呼ばれなかった着信があった場合は、お知らせランプが点滅します。



携帯電話を開くと、「電話」が点滅します。



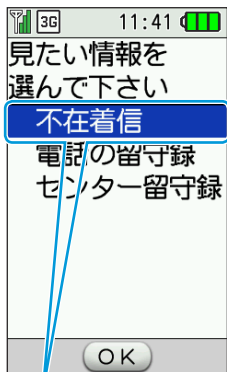
画面には、不在着信の件数が表示されます。





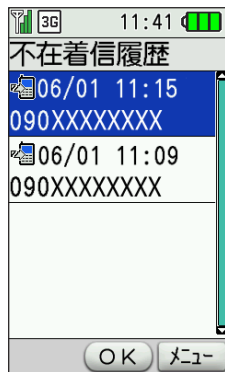
## 不在着信を確認する

1 「電話」を押す



「不在着信」が選択されています。

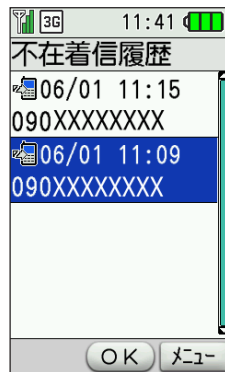
2 「OK」を押す



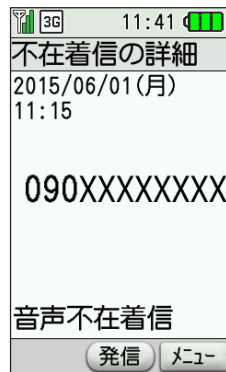
不在着信の履歴が表示されます。

## 不在着信から電話をかける

1 「写真」を押す



2 「OK」を押す



表示されている番号に電話がかかります。

# 発信／着信履歴を確認する

かけた電話や、かかってきた電話の履歴を確認しましょう。  
履歴を利用して電話をかけることもできます。

## 発信履歴を確認する

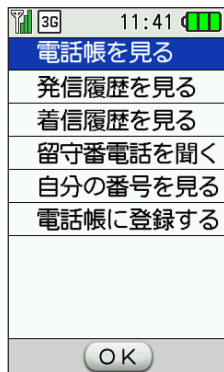
3

主な使用ボタン

電話／電話帳

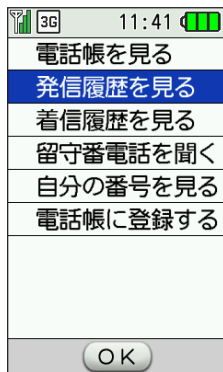


1 ◀電話 を押す

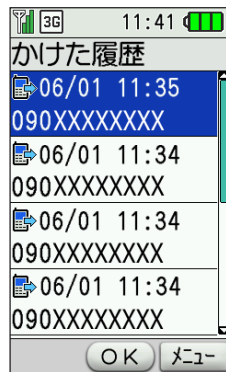


メニューが表示されます。

2 写真 を押す

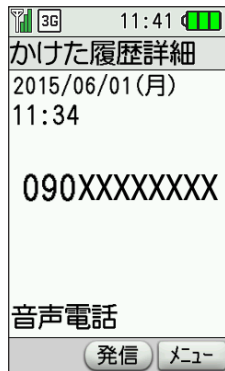
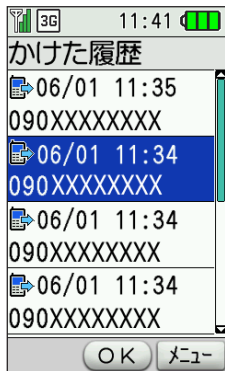


3 OK を押す



発信履歴の一覧が表示されます。

- 4 [写真] を押し、履歴を選択する
- 5 [OK] を押す



履歴の詳細が表示されます。

不在着音の詳細と同様に、[OK]を押すと電話がかかります。

### 詳細画面の見かた



電話をかけた日時

電話をかけた番号  
(電話帳に未登録の番号です)

電話をかけた相手  
(電話帳に登録済みの相手の場合は、番号の代わりに名前が表示されます)

電話帳への登録方法は、44 ページの「電話帳に登録する」で説明します。

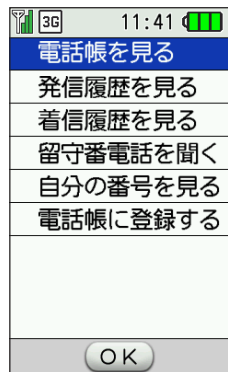
# 発信／着信履歴を確認する（つづき）

## 着信履歴を確認する

3

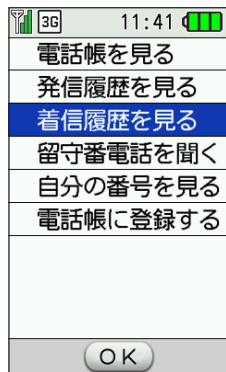
電話／電話帳

① 「電話」を押す

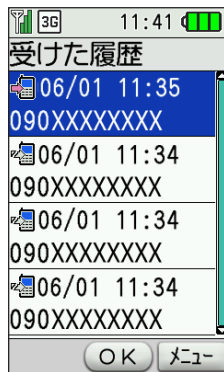


メニューが表示されます。

② 「写真」を2回押す

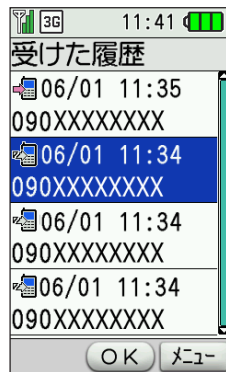


③ 「OK」を押す

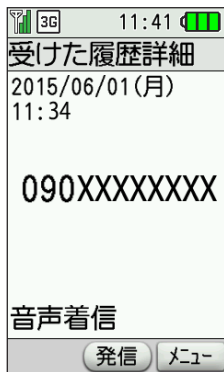


着信履歴一覧が表示されます。

④ 「写真」を押して、履歴を選択する



## 5 (OK) を押す



履歴の詳細が表示されます。

不在着信の詳細と同様に、(OK)を押すと電話がかかります。

## 詳細画面の見かた

## 着信履歴一覧

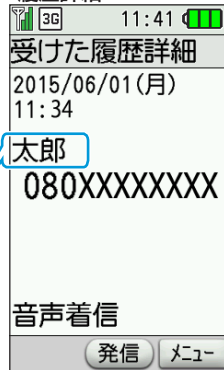


電話を受けた日時

電話を受けた番号  
(電話帳に未登録の番号です)

電話を受けた相手  
(電話帳に登録済みの相手の場合は、  
番号の代わりに名前が表示されます)

## 履歴詳細



日時の左側には、下記のアイコンで着信の種類が表示されます。



受けた着信



不在着信

電話帳への登録方法は、44 ページの「電話帳に登録する」で説明します。

# 電話帳に登録する

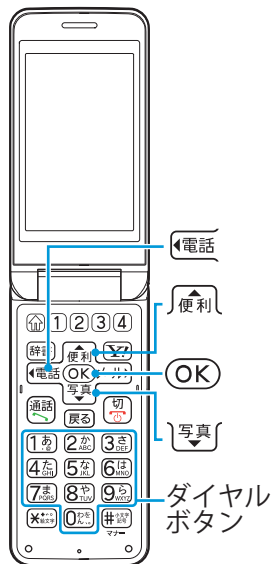
電話帳に名前、電話番号、メールアドレスを登録すると、より便利にお使いいただけます。ここでは自宅の電話番号を例に説明します。

## 電話帳に登録する

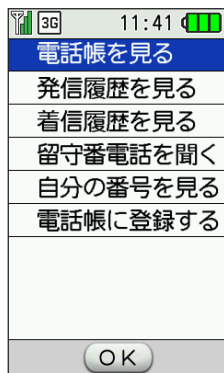
3

主な使用ボタン

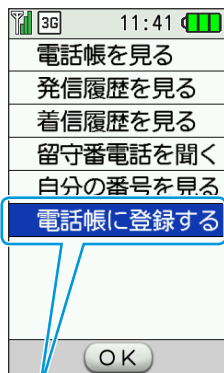
電話  
電話帳



- 1 「電話」を押す
- 2 「写真」を5回押す
- 3 「OK」を押す



メニューが表示されます。

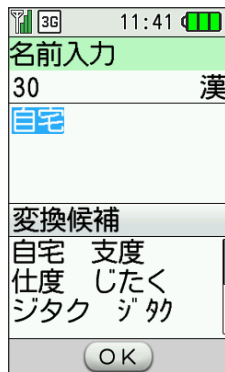
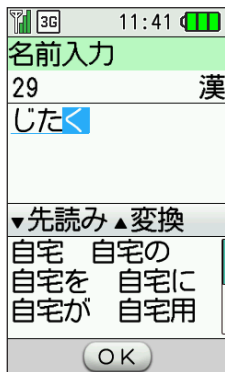


「電話帳に登録する」が選択されます。

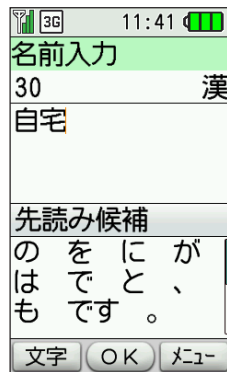


登録する名前を入力する画面が表示されます。

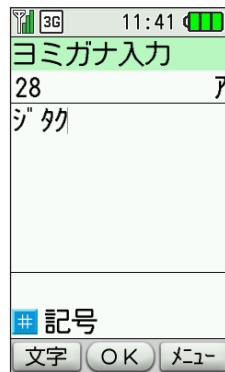
- 4 **3**<sub>DEF</sub>、**3**<sub>DEF</sub>、**\***<sub>記号</sub>、**4**<sub>GHI</sub>、**2**<sub>か</sub> (3回) の順に押す
- 5 **便利** を押す
- 6 **OK** を押す
- 7 **OK** を2回押す



変換候補「自宅」が選択されます。



「自宅」と変換されます。



ヨミガナを入力する画面が表示されます。

ヨミガナが自動的に表示されます。

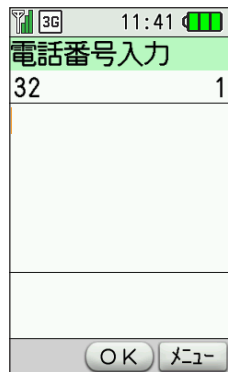
# 電話帳に登録する (つづき)

## 電話帳に登録する (つづき)

3

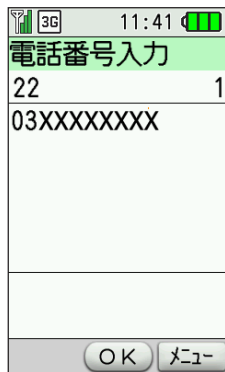
電話 / 電話帳

8 (OK) を押す

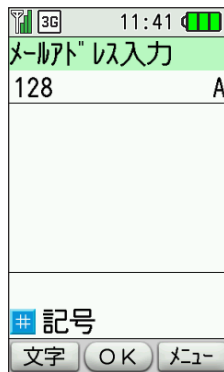


電話番号を入力する画面が表示されます。

9 (0)~(9)を押して、自宅の番号を市外局番から入力する



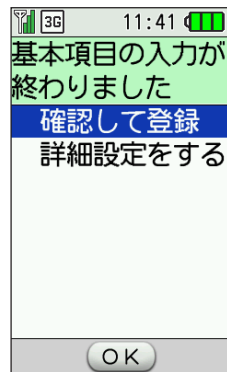
10 (OK) を押す



メールアドレスを入力する画面が表示されます。

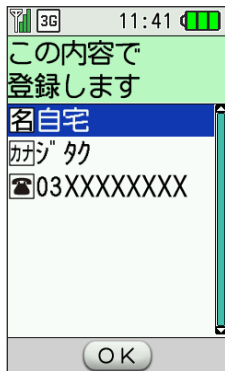
ここでは何も入力しないで次に進みます。

11 (OK) を押す





12 (OK) を押す



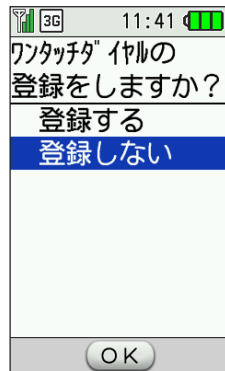
登録する内容が表示されます。

13 (OK) を押す



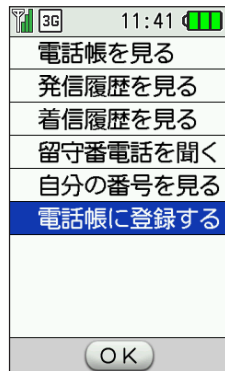
登録が完了します。

14 (OK) を押す



ワンタッチダイヤルへの登録を確認する画面が表示されます。

15 (OK) を押す



メニューに戻ります。  
 (切) を押すと、待受画面に戻ります。

# ワンタッチダイヤルに登録する

自宅やよく連絡する相手を登録しておくで、ボタン1つで簡単に電話をかけたり、メールを送信することができます。ここでは自宅の電話番号を例に説明します。

## ワンタッチダイヤルに登録する

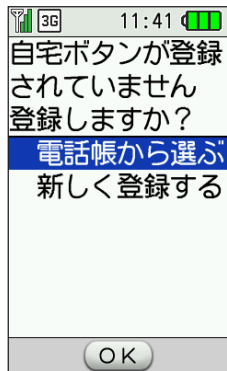
3

主な使用ボタン

電話  
電話帳



1 を押す



「電話帳から選ぶ」が選択されています。

2 を押す



「自宅」が選択されています。

3 を押す



電話帳に登録されている「自宅」の内容が表示されます。

4 (OK) を押す



登録が完了します。

5 (OK) を押す



登録が完了します。

## 補足

1、2、3、4の4つのワンタッチダイヤルにも同様に登録することができます。

電話帳にそのほかの連絡先を登録しておく、ワンタッチダイヤルへの登録も簡単にできます。

3

電話／電話帳

# さらに便利にお使いいただけます

3

電話／電話帳

## 簡易留守録

電話に出られないときに、相手の用件を携帯電話に録音することができます。

## 留守番電話サービス

圏外で電話に出られないときや携帯電話の電源を切っていたときに、相手の用件をサービスセンターでお預かりします。

## 着信バイブ

電話がかかってきたことを、着信音だけでなく携帯電話自体が振動することでお知らせします。

## 着信拒否

電話帳に登録していない相手や番号通知がされない相手からの電話を自動的に拒否することができます。

## 発信制限

電話をかけられる相手を、ワンタッチダイヤルや電話帳に登録した相手だけに制限できます。

## 海外利用時

頻繁に海外で利用する場合、通信方式や事業者の選択方法を設定しておくことができます。

写真を撮影する.....	52
撮影した写真を確認する .....	54
動画を撮影する.....	56
撮影した動画を確認する .....	58
撮影した写真を壁紙に設定する .....	61
さらに便利にお使いいただけます....	64

# 写真を撮影する

カメラを使って写真を撮ってみましょう。

## 写真を撮影する

主な使用ボタン

4

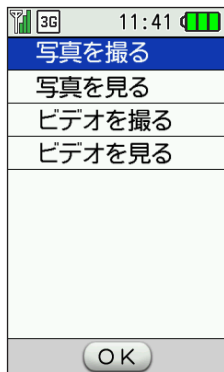
カメラ



1 「写真」を押す

2 (OK)を押す

3 (OK)を押す



「写真を撮る」が選択されています。



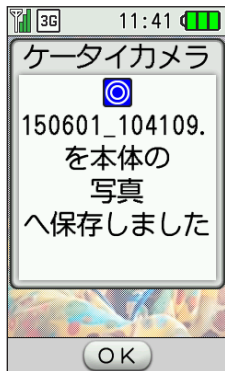
カメラの画像が表示されます。

レンズをふさがないように注意します。



焦点合わせ<sup>①</sup>が中央に表示され、自動でピントをあわせて自動的に撮影されます。

4 (OK) を押す



写真が保存されます。

5 (OK) を押す



撮影画面に戻ります。

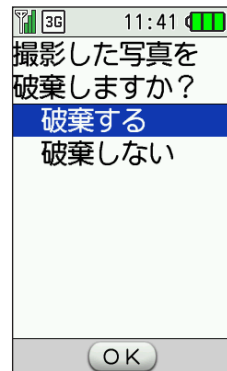
6 切 (電源ボタン) を押す



カメラが終了し、待受画面に戻ります。

## 補 足

3で撮影し直すときは「戻る」を押し、「破棄する」を選択して(OK)を押してください。



# 撮影した写真を確認する

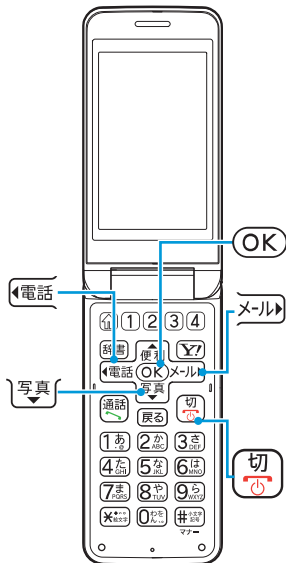
撮影した写真を見てみましょう。

## 撮影した写真を確認する

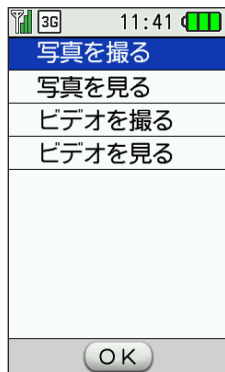
主な使用ボタン

4

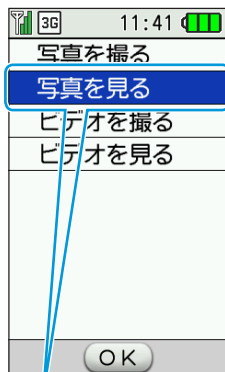
カメラ



- 1 「写真」を押す
- 2 「写真」を押す
- 3 OKを押す



メニューが表示されます。



「写真を見る」が選択されます。



撮影した写真の一覧が表示されます。



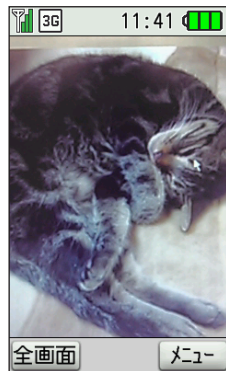
- 4 **電話** または **メール** を押す
- 5 **OK** を押す
- 6 **電話** または **メール** を押す
- 7 **切** を押す



確認したい写真に  
枠を移動します。



写真が表示されます。



1つ前後の写真が表  
示されます。

**戻る**を押すと、一覧  
から写真を選ぶこ  
とができます。



待受画面に戻りま  
す。

# 動画を撮影する

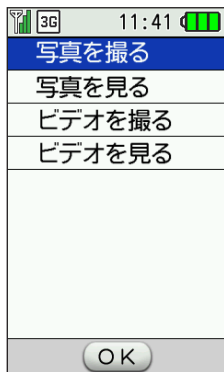
カメラを使って、動画（ビデオ）を撮ってみましょう。

## 動画を撮影する

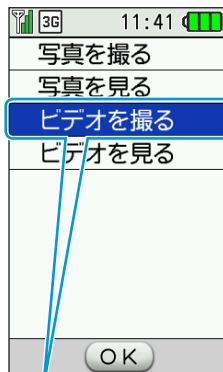
主な使用ボタン



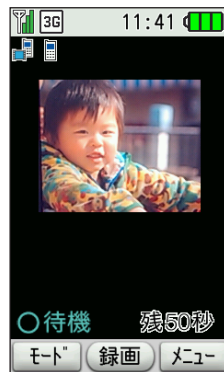
- 1 「写真」を押す
- 2 「写真」を2回押す
- 3 「OK」を押す



メニューが表示されます。



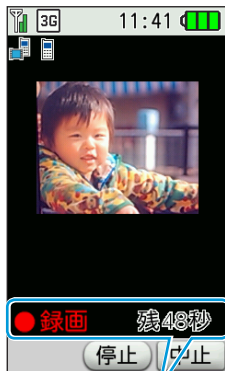
「ビデオを撮る」が選択されます。



ビデオの画像が表示されます。

レンズをふさがないように注意します。

4 (OK) を押す



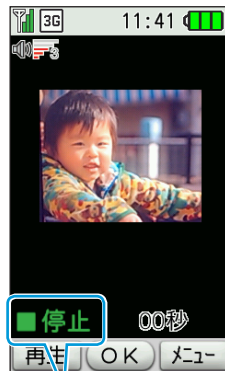
録画が始まり、残り時間が表示されます。

5 (OK) を押す



録画が停止して、自動的に保存したメッセージが表示されます。

6 (OK) を押す



ビデオが保存され、「停止」が表示されます。

7 (切) を押す



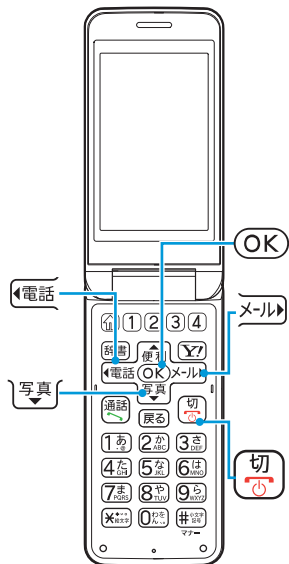
待受画面に戻ります。

# 撮影した動画を確認する

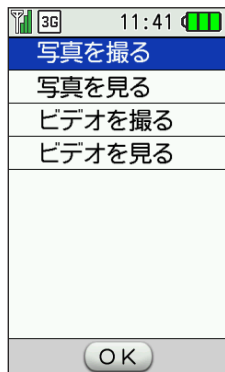
撮影した動画（ビデオ）を見てみましょう。

## 撮影した動画を確認する

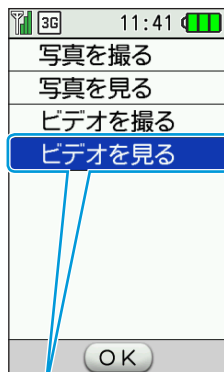
主な使用ボタン



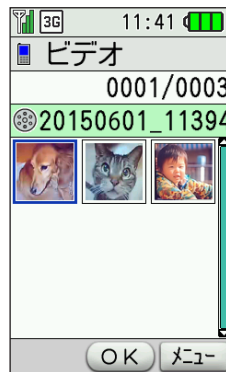
- 1 「写真」を押す
- 2 「写真」を3回押す
- 3 「OK」を押す



メニューが表示されます。

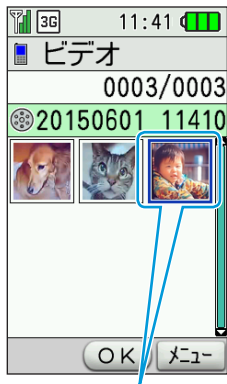


「ビデオを見る」が選択されます。



撮影したビデオの一覧が表示されます。

4 ◀電話 または メール▶ を押す



確認したいビデオに枠を移動します。

5 (OK) を押す



ビデオが再生されます。

6 ◀電話 または メール▶ を押す



1つ前後のビデオが再生されます。

戻るを押すと、一覧からビデオを選ぶことができます。

7 切 を押す



待受画面に戻ります。

# 撮影した動画を確認する（つづき）

4

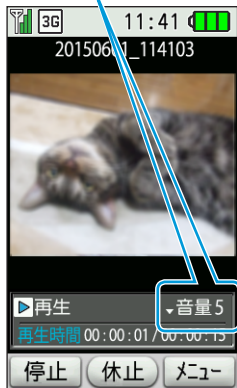
カメラ

## 再生時の操作について

### 音量の変更

ビデオの再生中に「便利」または「写真」で音量を調節できます。

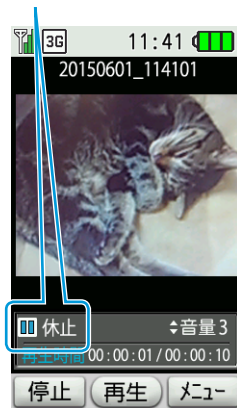
「便利」を押すと大きく、「写真」を押すと小さくなります。



### 一時停止と再生

ビデオ再生中に「OK」を押すと、一時停止をします。

「OK」をもう一度押すと、続きを再生します。

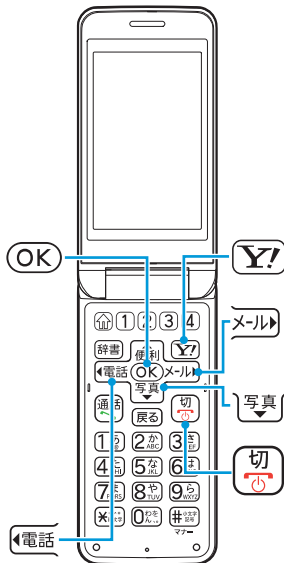


# 撮影した写真を壁紙に設定する

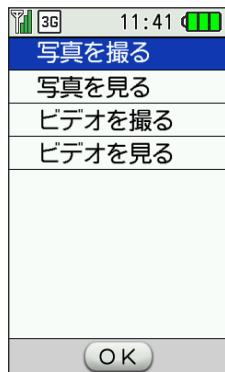
撮影した写真の確認から壁紙（待受画面）設定まで、一連の流れで変えてみましょう。

## 撮影した写真を壁紙（待受画面）に設定する

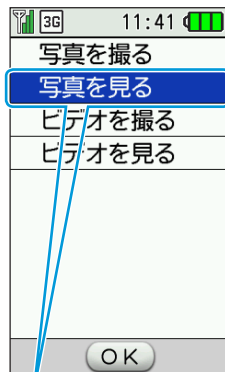
主な使用ボタン



- 1 「写真」を押す
- 2 「写真」を押す
- 3 (OK)を押す



メニューが表示されます。



「写真を見る」が選択されます。



撮影した写真の一覧が表示されます。

# 撮影した写真を壁紙に設定する（つづき）

## 撮影した写真を壁紙（待受画面）に設定する（つづき）

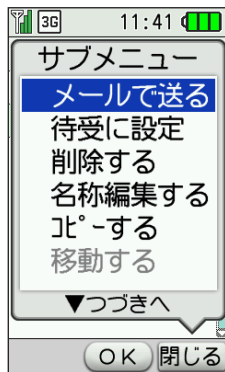
- 4 **電話 または メール** を押す
- 5 **Y!** を押す
- 6 **写真** を押す
- 7 **OK** を押す

4

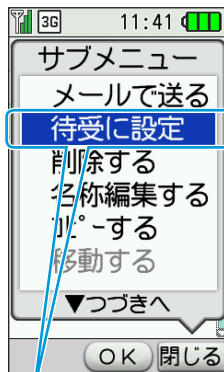
カメラ



設定したい写真に  
枠を移動します。



サブメニューが表示  
されます。



「待受に設定」が選  
択されます。



選択した画面が表示  
されます。



8 (OK) を押す



待ち画面の設定が完了します。

9 切 を押す



変更した待ち画面が表示されます。

# さらに便利にお使いいただけます

4

カメラ

## 画像添付送付

撮影した写真（写メール）や動画（ムービー写メール）を携帯電話／パソコンなどに送信することができます。

## フレームつき撮影

お好みのフレーム（額縁）を付けて、写真を撮影することができます。

## バーコード読み取り

バーコードやQRコードをカメラで読み取って、情報を入手することができます。

## デジタルカメラ

デジタルカメラモードに切り替えて使うことができます。

文字だけのメールを送る .....	66
写真をメールで送る .....	74
新着メールを確認する .....	80
過去に受信したメールを確認する....	82
メールに返信する .....	84
受信したメールのアドレスを 電話帳に登録する .....	86
さらに便利にお使いいただけます....	90

# 文字だけのメールを送る

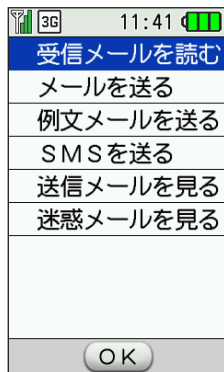
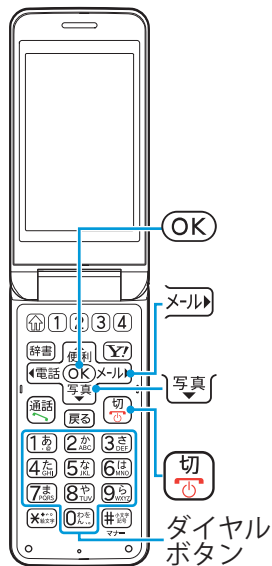
自分の携帯電話の番号宛に、メールを送ってみましょう。  
すぐに自分宛に届くので、メールの送受信を同時に確認することができます。

## メールの宛先を入力する

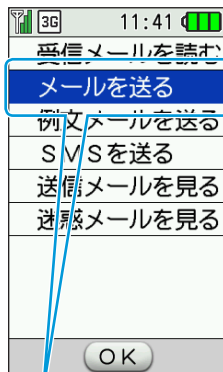
主な使用ボタン

- 1 メールを押す
- 2 写真を押す
- 3 OKを押す

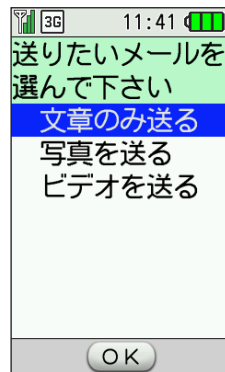
5  
メール



メニューが表示されます。

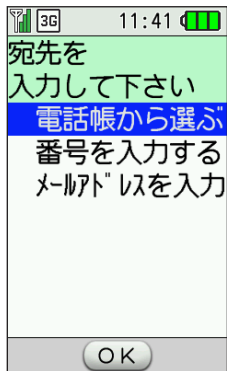


「メールを送る」が選択されます。

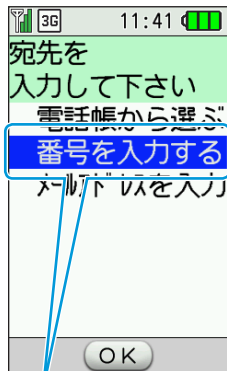


「文章のみ送る」が選択されています。

4 (OK) を押す

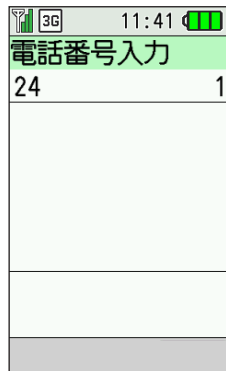


5 [写真] を押す



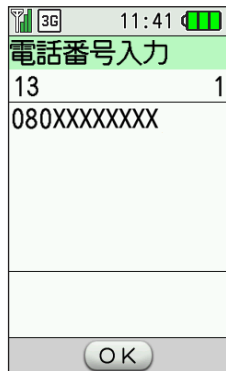
「番号を入力する」  
が選択されます。

6 (OK) を押す



入力画面が表示さ  
れます。

7 [0]~[9]を押して、  
自分の携帯電話の番  
号を入力する

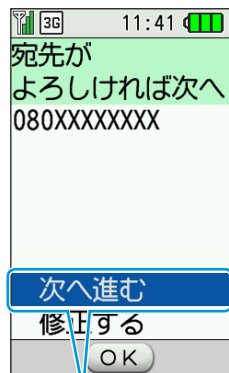


入力した電話番号  
が表示されます。

# 文字だけのメールを送る（つづき）

## メールの宛先を入力する（つづき）

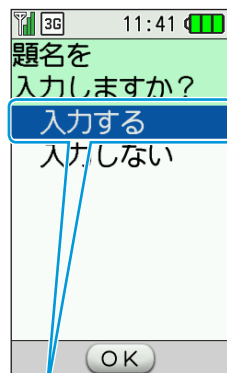
- 8 (OK) を押す



「次へ進む」が選択されています。

## メールの題名を入力する

- 1 (OK) を押す      2 (OK) を押す

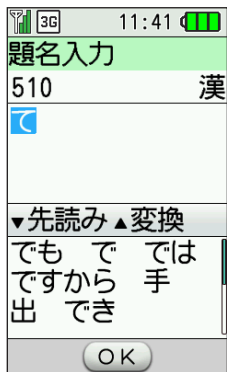


「入力する」が選択されています。

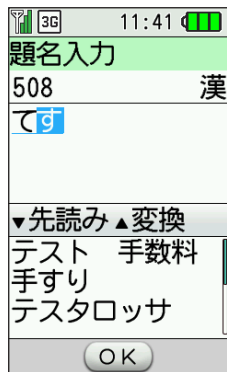


題名入力画面が表示されます。

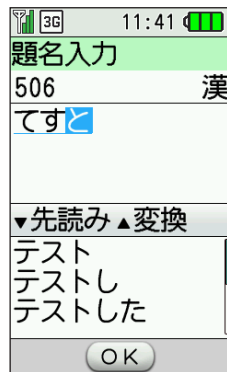
- 3 **4** (た GH) を4回押す      4 **3** (さ DEF) を3回押す      5 **4** (た GH) を5回押す      6 **写真** を押す



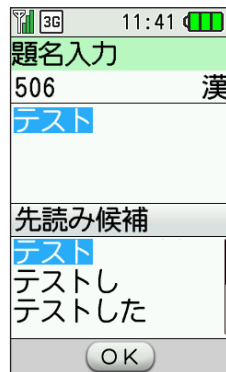
ここでは「テスト」と入力してみます。



「す」が表示されません。



「てすと」と表示されます。



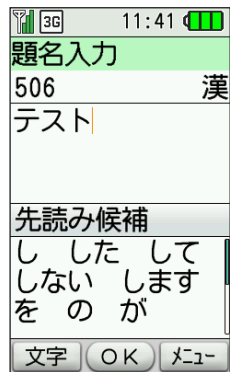
変換候補「テスト」が選択されます。

# 文字だけのメールを送る（つづき）

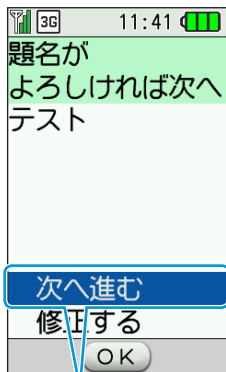
## メールの題名を入力する（つづき）

7 (OK) を押す

8 (OK) を2回押す



「テスト」と変換されます。

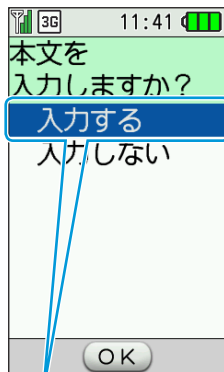


「次へ進む」が選択されています。

## メールの本文を入力する

1 (OK) を押す

2 (OK) を押す



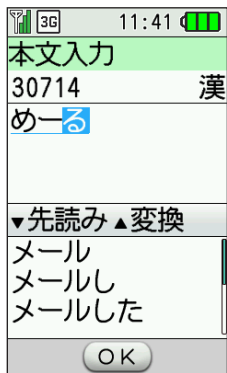
「入力する」が選択されています。



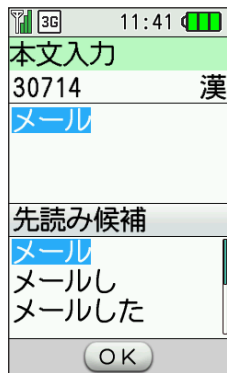
本文入力画面が表示されます。



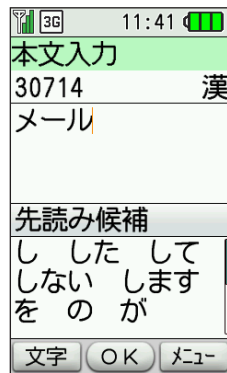
- 3 **7**まを4回、**0**わを6回、**9**らを3回押す
- 4 **写真**を押す
- 5 **OK**を押す
- 6 **OK**を2回押す



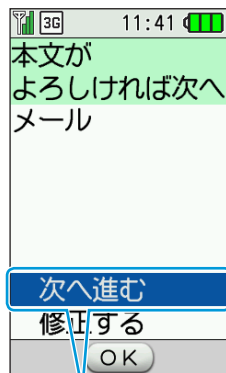
ここでは「メール」と入力してみます。



変換候補「メール」が選択されます。



「メール」と変換されます。

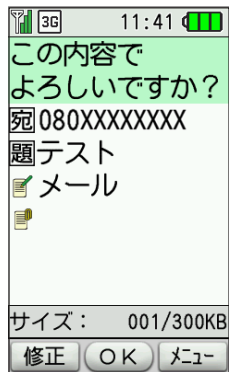


「次へ進む」が選択されています。

# 文字だけのメールを送る（つづき）

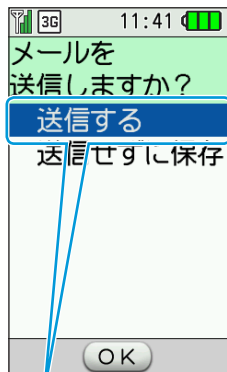
## メールを送信する

7 (OK) を押す



入力した内容が表示されます。

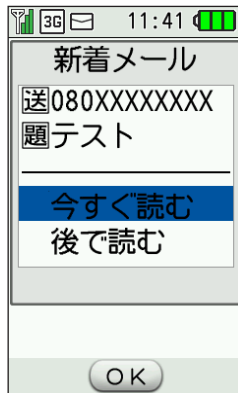
1 (OK) を押す



「送信する」が選択されています。  
・自分宛にメールを送信した場合はすぐに届くので、補足の手順を進めてください。

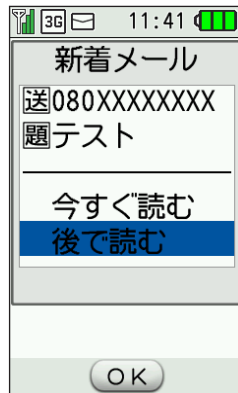
## 補 足

(OK) を押す



新着メールのポップアップが表示されません。

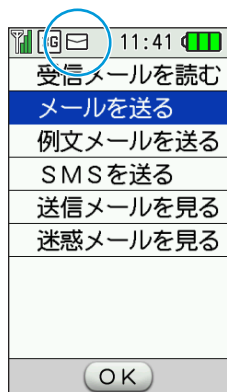
写真 を押す



「後で読む」が選択されます。

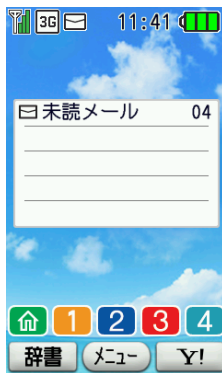
## メールを送信する（つづき）

2 (OK) を押す



メールが送信され、封筒のアイコンが表示されます。

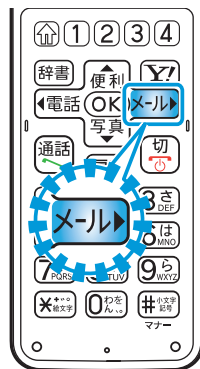
3 切を押す



待受画面には、未読メールの件数が表示されます。

## 補 足

メールが点滅して、メールが届いていることをお知らせします。



メールを押すと、届いたメールを確認することができます。

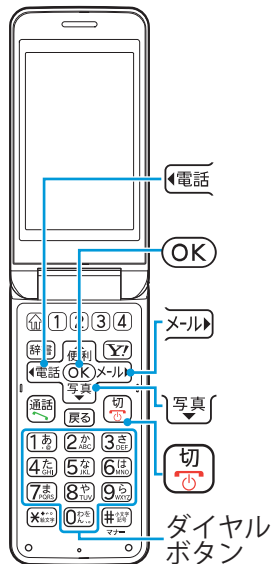
メールはサーバー経由で送受信されるため、相手が圏外だったときは、送信したメールはサーバーに保管され、相手が受信するまでくり返し送信されます。

# 写真をメールで送る

携帯のカメラで撮影した写真を、自分の携帯電話（携帯番号）宛にメールで送ってみましょう。

## 写真を選ぶ

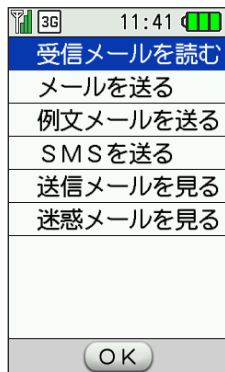
主な使用ボタン



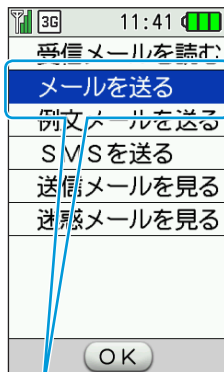
1 メールを押す

2 写真を押す

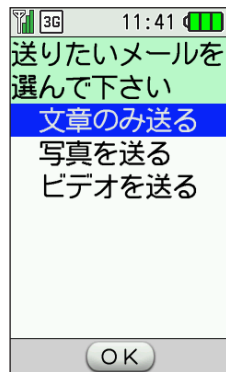
3 OKを押す



メニューが表示されます。



「メールを送る」が選択されます。



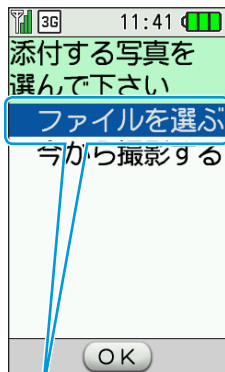
「文章のみ送る」が選択されています。

4 「写真」を押す



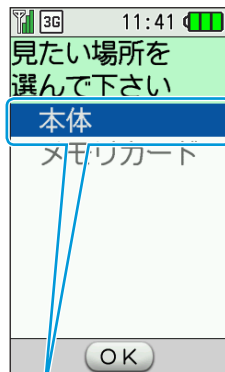
「写真を送る」が選択されます。

5 (OK)を押す



「ファイルを選ぶ」が選択されています。

6 (OK)を押す



「本体」が選択されています。

7 (OK)を押す



5

メール

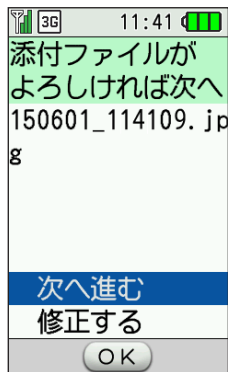
# 写真をメールで送る（つづき）

## 写真を選ぶ（つづき）

- 8 **電話 または メール** を押す
- 9 **OK** を押す



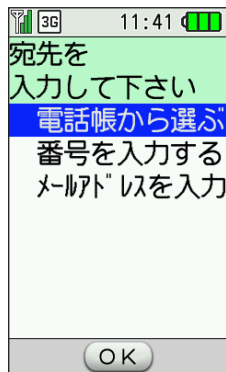
送りたい写真に枠を移動します。



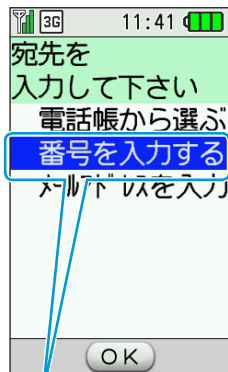
「次へ進む」が選択されています。

## メールの宛先を入力する

- 1 **OK** を押す
- 2 **写真** を押す

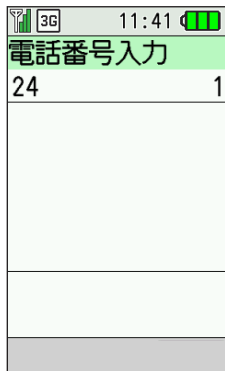


「電話帳から選ぶ」が選択されています。



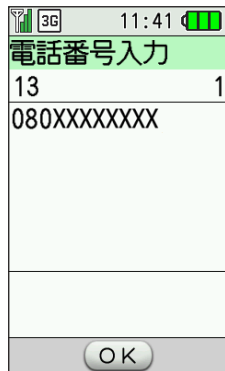
「番号を入力する」が選択されます。

3 (OK) を押す



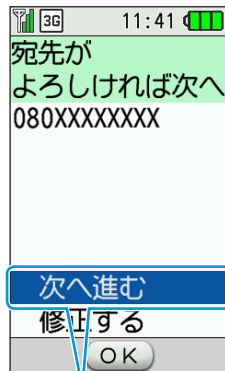
入力画面が表示されます。

4 (0) ~ (9) を押して、自分の携帯電話の番号を入力する



入力した電話番号が表示されます。

5 (OK) を押す

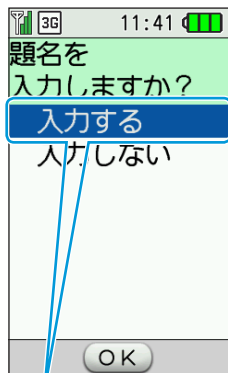


「次へ進む」が選択されています。

# 写真をメールで送る（つづき）

## 題名と本文を入力して送信する

- 1 (OK) を押す
- 2 (OK) を押す
- 3 題名を入力する
- 4 本文を入力する

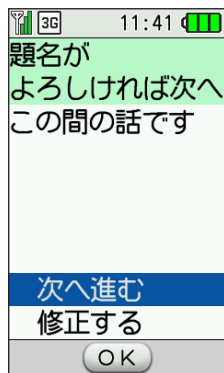


「入力する」が選択されています。

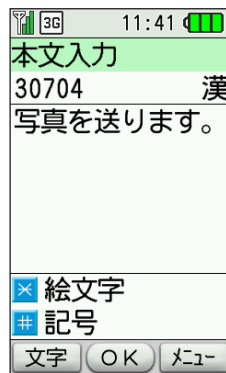


題名入力画面が表示されます。

24 ページの「文字入力の基本」を参照して、題名を入力してください。



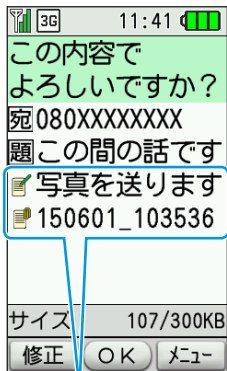
本文入力の画面まで (OK) を押して、進みます。



24 ページの「文字入力の基本」を参照して、本文を入力してください。次の画面まで (OK) を押して、進みます。

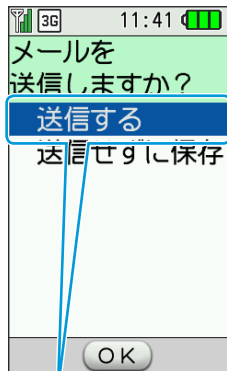


5 (OK) を押す



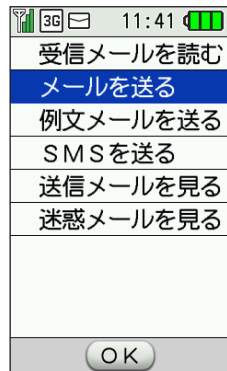
入力した内容と選択した写真名が表示されます。

6 (OK) を押す



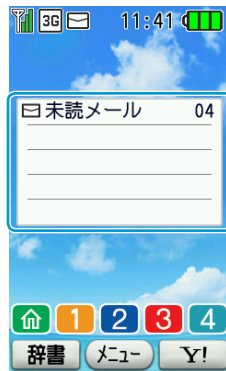
「送信する」が選択されています。  
72ページの「補足」を参照して、手順を進めてください。

7 (OK) を押す



メールで送信され、メニュー画面に戻ります。

8 (切) を押す



待受画面に戻ります。

5

メール

# 新着メールを確認する

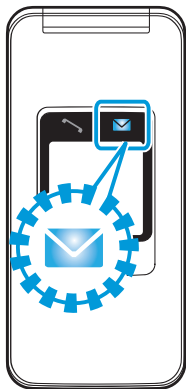
背面画面やお知らせランプ<sup>メール</sup>の点滅でメールが届いたことをお知らせします。新着メールを確認してみましょう。

## 新着メールがあった場合

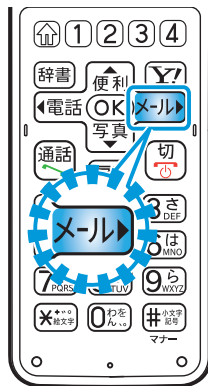
主な使用ボタン



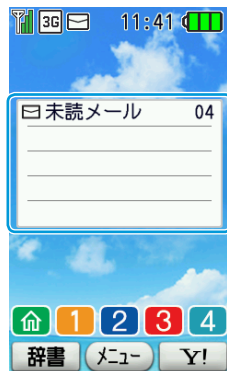
新着着信があった場合は、お知らせランプ<sup>メール</sup>が点滅します。



携帯を開くと<sup>メール</sup>が点滅します。

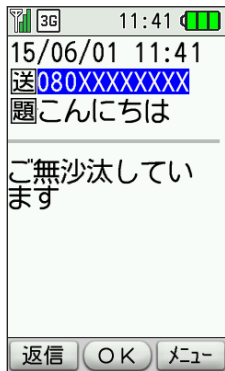


画面には、未読メールの件数が表示されません。



## 新着メールを確認する

1 メールを押す



メールの内容が表示されます。

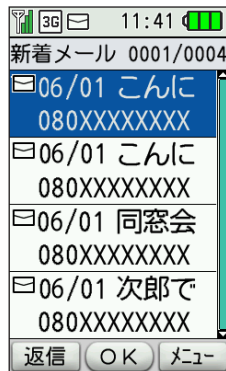
2 切を押す



待受画面に戻ります。

## 補足

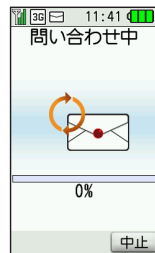
新着メールが複数ある場合、点滅したメールを押すと新着メールの一覧が表示されます。



## 補足

電波の圏外から戻ったときなど、手動でメールを受信するには、次の手順で操作してください。

- 1 OKを押す
- 2 写真を押して「メールを読む・送る」を選択する
- 3 OKを押す
- 4 写真を6回押して「メールがきているか問合せる」を選択する
- 5 OKを押す

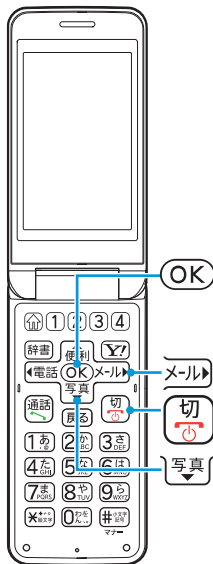


# 過去に受信したメールを確認する

これまでに受信したメールを見てみましょう。

## 過去に受信したメールを確認する

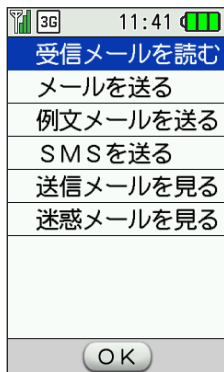
主な使用ボタン



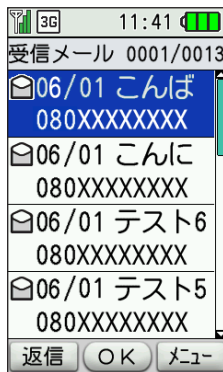
1 メールを押す

2 OKを押す

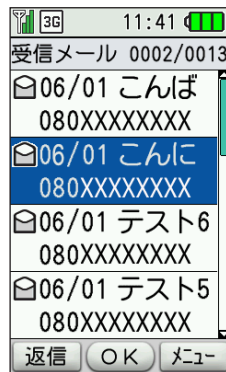
3 写真を押す



メニューが表示されます。



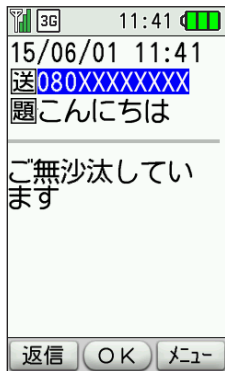
これまでに受信したメールの一覧が表示されます。



確認するメールを選択します。

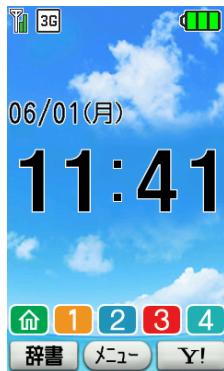
4 (OK) を押す

5 切 を押す



メールの内容が表示されます。

◀電話またはメールを  
押すと、前後のメールを確認できます。



待受画面に戻ります。

# メールに返信する

届いたメールに返事を送りましょう。

## メールに返信する

主な使用ボタン

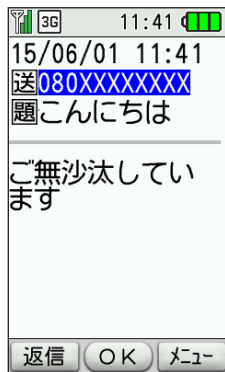


辞書

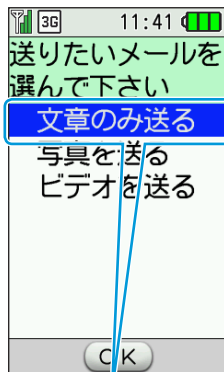
OK

ダイヤルボタン

- 1 受信メールを表示する
- 2 辞書を押す
- 3 OKを4回押す



82 ページの「過去に受信したメールを確認する」を参照して表示させます。

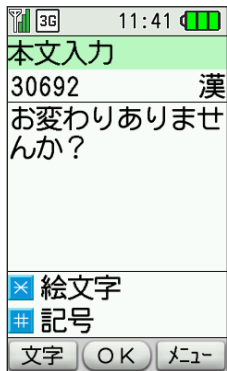


ここでは「文章のみ送る」を選択し、宛先と題名を流用する場合を例に説明します。

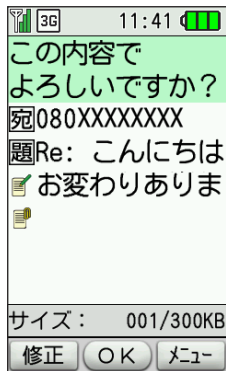


本文を入力する画面が表示されます。

4 返事を入力する

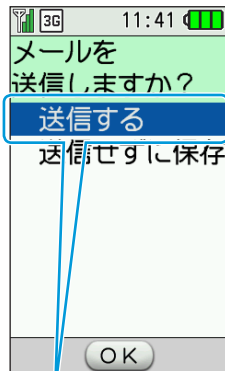


5 (OK) を2回押す



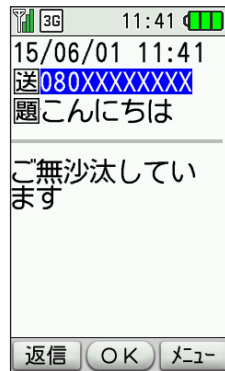
入力した内容が表示されます。

6 (OK) を押す



「送信する」が選択されています。

7 (OK) を押す



メールが送信され、手順①の画面に戻ります。  
🔴を押すと、待受画面に戻ります。

5

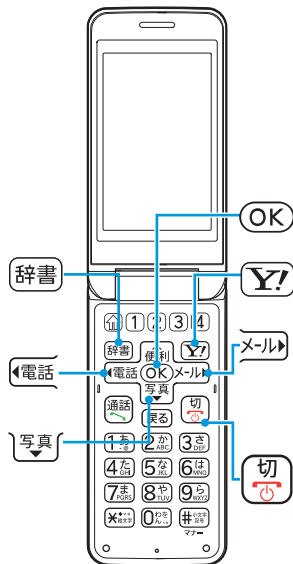
メール

# 受信したメールのアドレスを電話帳に登録する

メールの送信相手のメールアドレスを、電話帳に登録してみましょう。  
メールアドレスを手入力する必要がなく、便利です。

## 受信したメールのアドレスを電話帳に登録する

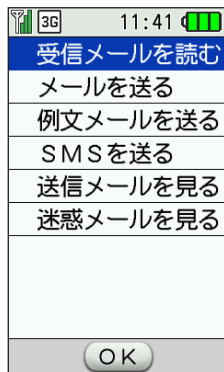
主な使用ボタン



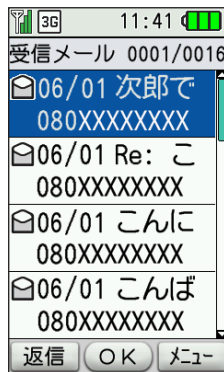
1 メールを押す

2 OKを押す

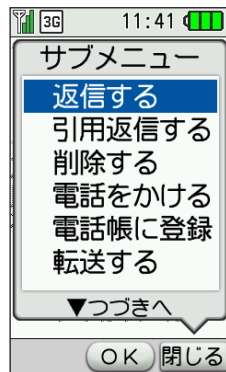
3 Y!を押す



メニューが表示されます。



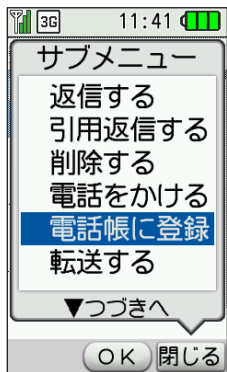
これまでに受信したメールの一覧が表示されます。ここでは、表示された宛先を登録します。



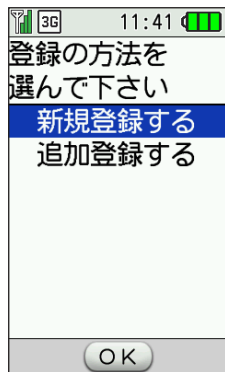
サブメニューが表示されます。



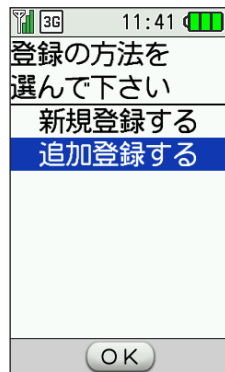
- 4 「写真」を4回押す    5 (OK)を押す    6 「写真」を押す    7 (OK)を押す



「電話帳に登録」が  
選択されます。



「新規登録する」が  
選択されています。



「追加登録する」が  
選択されます。



5

メール

# 受信したメールのアドレスを電話帳に登録する（つづき）

## 受信したメールのアドレスを電話帳に登録する（つづき）

- 8 **電話** または **メール** を押す
- 9 **写真** を押し、相手の名前を選択する
- 10 **OK** を押す
- 11 **辞書** を押す

5  
メール

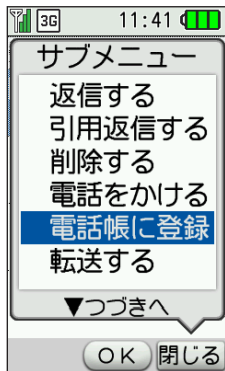


電話帳にメールアドレスを追加する人のよみがなの行を選択します。



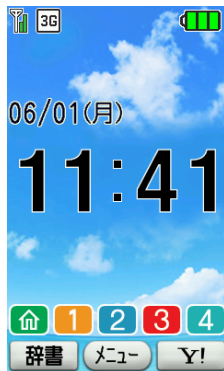
追加登録が完了します。

12 (OK) を押す



手順④の画面に戻ります。

13 切 を押す



待受画面に戻ります。

## さらに便利にお使いいただけます

### 定型文の利用

定型文を使って、メールを簡単に作成することができます。

### SMS対応

携帯電話の番号宛に短い文章をやりとりできる「SMS」に対応しています。

### 編集／再送信

一度送ったメールを再利用して、新しいメールを作成したり送信することができます。

### メールアドレスの変更

お買い上げ時は、ランダムな英数字の組み合わせで設定されています。好きな文字に変更することができます。

### 文字の大きさ

メールを読むときの文字の大きさを選ぶことができます。お買い上げ時は、「中」で設定されています。

### 海外でのメール利用

海外でも同じメールアドレスでメールを利用できます。「メールの受信方法を選ぶ」で変更できます。

### 迷惑メールの振り分け

迷惑なメールを自動的に保存場所を振り分けて分類することができます。

### メールの作り方の変更

確認画面などを表示させないでメールを作成する方法に変更することができます。

緊急ブザーの鳴らし方 .....	92
緊急連絡先を登録する .....	94
毎日連絡メールの使い方 .....	100
さらに便利にお使いいただけます ...	104

# 緊急ブザーの鳴らし方

緊急時にブザーを鳴らすことができます。どれくらいの音量で、どんな音なのか、鳴らして確かめてみましょう。(緊急ブザーの音量や鳴りかたは変更できません)

## 緊急ブザーの鳴らし方

### 主な使用ボタン



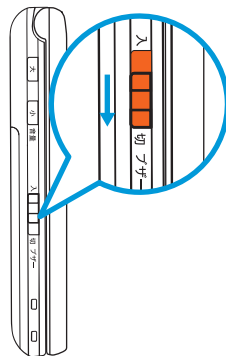
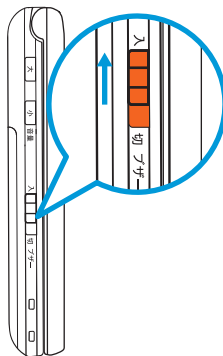
入  
切ブザー

### 周囲を確認する

周囲の迷惑にならない場所で確認しましょう。

耳を痛める原因になるため、耳元で鳴らさないよう注意してください。

- 1 緊急ブザースイッチを「入」にする
- 2 緊急ブザースイッチを「切」にする



緊急ブザースイッチは、完全に端までスライドしてください。

## ご利用にあたり

### 緊急ブザー利用時のご注意

状況によっては緊急ブザーが鳴らないことがあります。

### 緊急連絡先を登録しておく

緊急ブザーを鳴らしたとき、自動的に電話とメールで登録先に連絡されます。

- ・圏外にいるときなど、状況によってはメールが送れないことがあります。
- ・相手が電話に出ると、スピーカーホンで（携帯を開かずに）お話しできます（通話中は、緊急ブザーが止まります）。

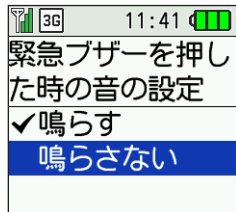
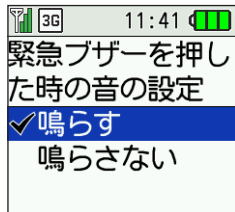
### 緊急連絡先登録時のご注意

あらかじめ緊急連絡先を登録しておいてください。

- ・「110」、「118」、「119」は登録できません。
- ・メールアドレスが登録されていない場合は、登録した電話番号に発信されます。

### 緊急ブザーが鳴らないようにするとき

95ページの手順⑥で「音を設定する」を選び、**OK**を押します。



- ・このあと「鳴らさない」を選び**OK**を押すと、連絡先を登録していても、ブザーは鳴らなくなります。

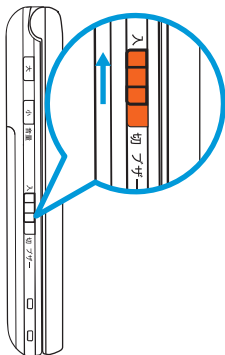
## 緊急連絡先を登録する

緊急連絡先を登録しておくことで、緊急ブザースイッチを入れたときに、登録した連絡先に電話やメールで通知します。

主な使用ボタン

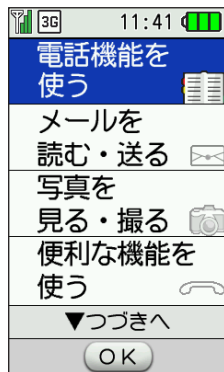


緊急ブザースイッチを入れたときの自動連絡先を登録します。



## 緊急連絡先を登録する（電話番号）

- 1 (OK) を押す
- 2 [写真] を4回押す



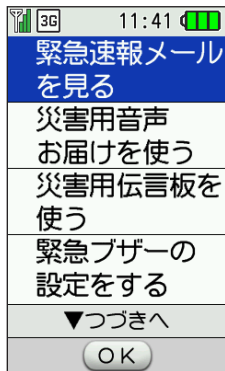
メニューが表示されます。



「安心機能を使う」が選択されます。

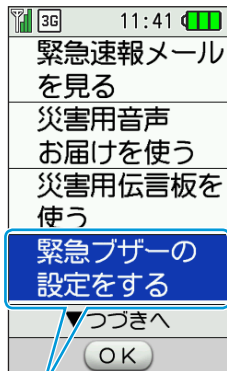


3 (OK) を押す



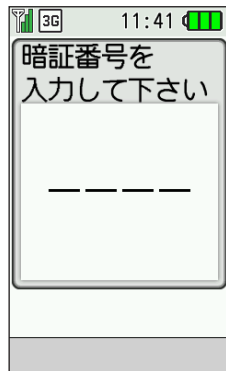
詳細なメニューが表示されます。

4 [写真] を3回押す



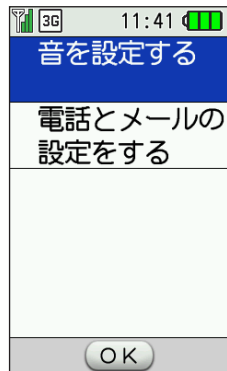
「緊急ブザーの設定をする」が選択されます。

5 (OK) を押す



暗証番号を入力する画面が表示されます。

6 (9) を4回押す  
(初期設定の暗証番号の場合)



メニューが表示されます。

詳細は99ページの「補足」を参照してください。

# 緊急連絡先を登録する（つづき）

## 緊急連絡先を登録する（電話番号）（つづき）

7 [写真] を押す

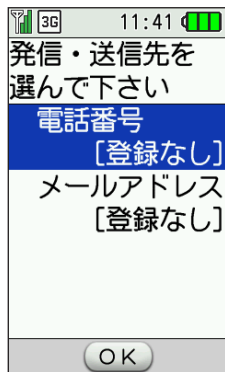
8 (OK) を押す

9 (OK) を押す

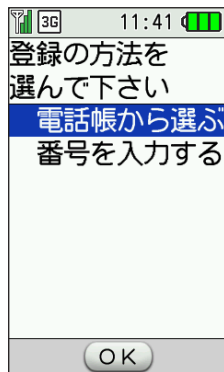
10 (OK) を押す



「電話とメールの設定をする」が選択されます。



電話の発信先やメールの送信先を選択する画面が表示されます。



「電話帳から選ぶ」が選択されています。



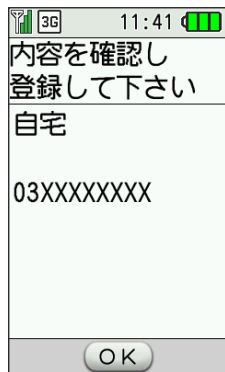
「自宅」が選択されています。

11 (OK) を押す



電話帳に登録されている「自宅」の電話番号が表示されます。

12 (OK) を押す



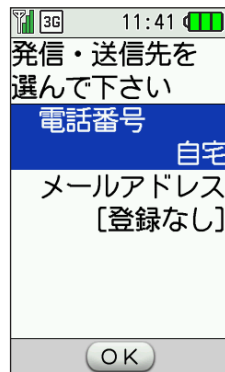
登録内容が表示されます。

13 (OK) を押す



登録が完了します。

14 (OK) を押す

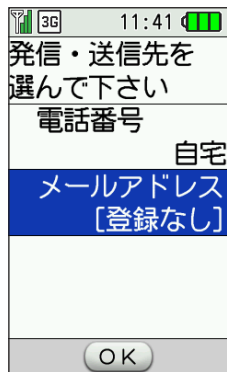


電話の発信先やメールの送信先を選択する画面に戻ります。

# 緊急連絡先を登録する（つづき）

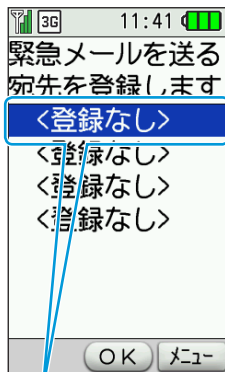
## 緊急連絡先を登録する（メール）

① [写真] を押す



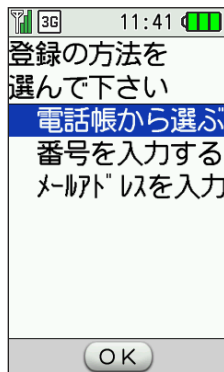
「メールアドレス」が選択されます。

② [OK] を押す



<登録なし>のところに新たに登録します。

③ [OK] を押す



「電話帳から選ぶ」が選択されています。

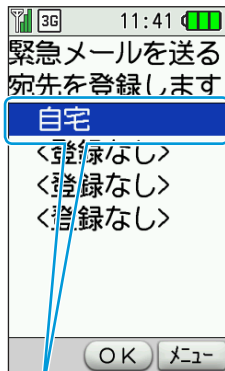
④ 自宅を選択し、[OK] を押す



5 メールアドレスを選択し、**OK**を押す



6 **OK**を2回押す



自宅の登録が完了します。

7 **切**を押す



待受画面に戻ります。

## 補足

### 暗証番号について

緊急ブザーの設定には暗証番号が必要になります。

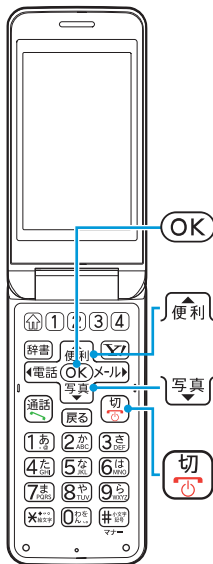
- 暗証番号は忘れないように、別にメモなどを取り、他人に知られないよう管理してください。万一お忘れになった場合は、お手続きが必要となります。詳しくは、お問い合わせ先（152ページ）までご連絡ください。
- 暗証番号を他人に知られ悪用された場合、その損害について当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 暗証番号は変更できます（138ページ）。お買い上げ時は「9999」に設定されています。

# 毎日連絡メールの使い方

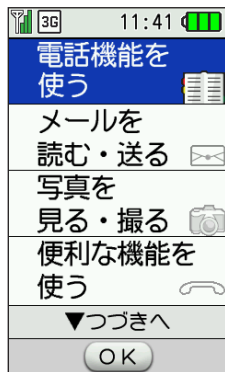
毎日、連絡のためにメールを送信する相手を登録することができます。  
ここでは自宅（家族）の連絡先登録を例に説明します。

## 毎日連絡メールを設定する

主な使用ボタン



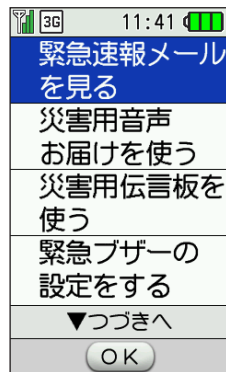
- 1 (OK) を押す
- 2 写真 を4回押す
- 3 (OK) を押す



メニューが表示されます。



「安心機能を使う」が選択されます。

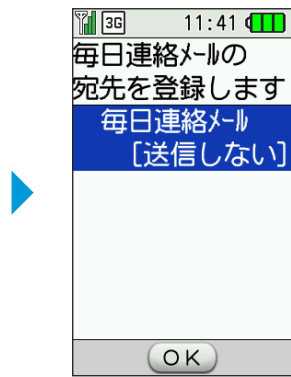


詳細なメニューが表示されます。

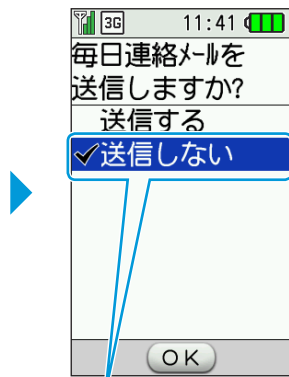
- 4 写真 を4回押す    5 OK を押す    6 OK を押す    7 便利 を押す



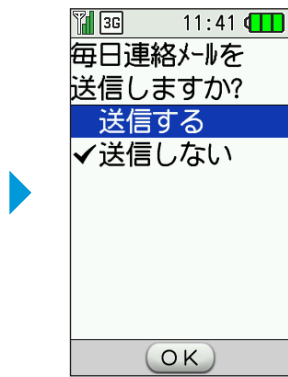
「毎日連絡メールの設定をする」が選択されます。



登録画面が表示されます。



「送信しない」が選択されています。



「送信する」が選択されます。

# 毎日連絡メールの使い方（つづき）

## 毎日連絡メールを設定する（つづき）

8 (OK) を押す

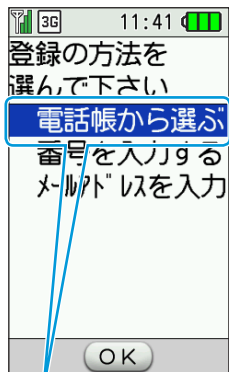
9 (OK) を押す

10 (OK) を押す

11 写真 を押す

6

安心機能



「電話帳から選ぶ」が選択されています。



「電話」または「メール」を押し、よみがなの行を移動します。「自宅」が選択されます。



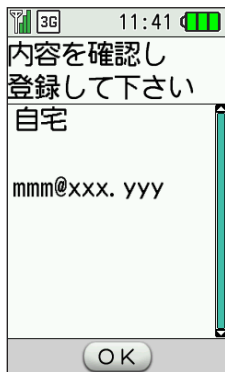
「電話番号」が選択されています。



「メールアドレス」を選択します。



12 (OK) を押す

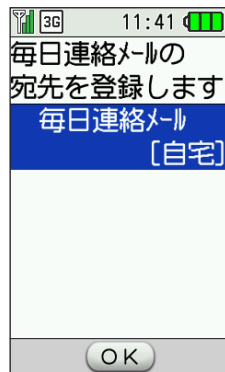


確認画面が表示されます。

13 (OK) を押す



14 (OK) を押す



登録が完了します。

15 (切) を押す



待受画面に戻ります。

## さらに便利にお使いいただけます

### 緊急速報メール

緊急速報メールを受信して確認することができます。お買い上げ時は、「受信する」に設定されています。

### 災害用音声

災害時に音声メッセージを送信すると相手側にSMSでメッセージが届いたことをお知らせできます。

### 災害伝言板

災害時に直接相手に電話やメールで連絡できない場合に、安否の確認や連絡内容を登録することができます。

### 受信制限

電話やメールの受信相手を制限できます。

## 6

### 安心機能

### インターネット制限

インターネットのアクセスを制限できます。

### 発信番号の通知設定

自分の番号を相手側に通知する、しないを設定することができます。

### キー操作ロック

暗証番号を入力しないと、携帯電話を操作できないようにします。

### 電波の停止

病院や飛行機の中など、電波を発信しない状態に手動ですることができます。

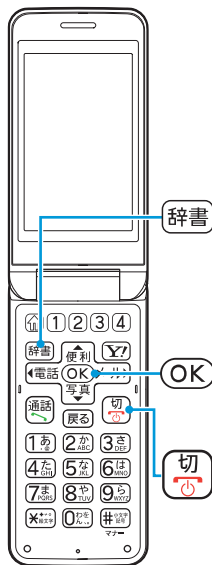
電子辞書を利用する.....	106
歩数計を利用する.....	108
目覚ましを利用する.....	110
カレンダーを利用する.....	117
電卓を利用する.....	118
ラジオを聴く.....	120
さらに便利にお使いいただけます ...	122

# 電子辞書を利用する

電子辞書を使って用語を調べてみましょう。

## 電子辞書を利用する

主な使用ボタン



① 辞書を押す



辞書が表示されます。

② OKを押す



文字入力画面が表示されます。

③ 調べたい用語を入力し、OKを押す

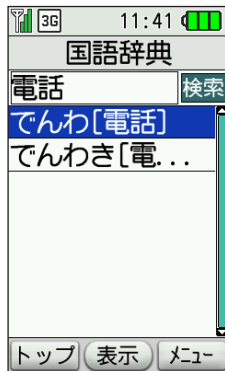


4 (OK) を押す



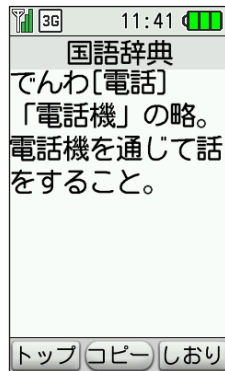
辞書の検索欄に「電話」と入力された画面が表示されます。

5 (OK) を押す



「電話」が選択されています。

6 (OK) を押す



用語の意味が表示されます。

7 (切) を押す



待受画面に戻ります。

7

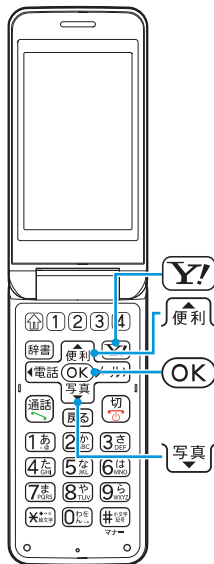
その他の便利な機能

# 歩数計を利用する

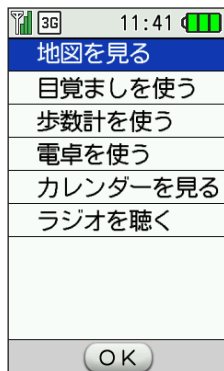
歩数計を有効にして携帯電話を身に着けて歩くと、歩数が計測されます。  
設定して健康維持に役立ててみましょう。

## 歩数計を設定する

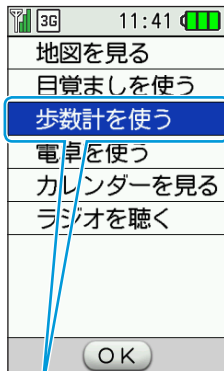
主な使用ボタン



- 1 便利 を押す
- 2 写真 を2回押す
- 3 OK を押す



メニューが表示されます。

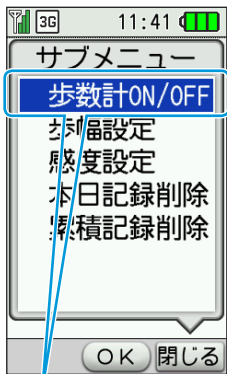


「歩数計を使う」が  
選択されます。



歩数計の画面が表示されます。  
歩数計をONにした  
場合、この画面に歩  
数が表示されます。

4 **Y!** を押す



「歩数計ON/OFF」が選択されています。

5 **OK** を押す



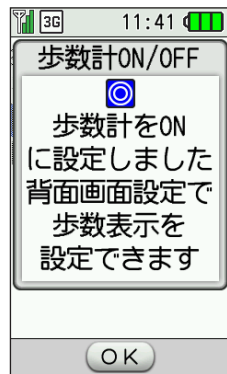
「OFF」が選択されています。

6 **便利** を押す



「ON」が選択されます。

7 **OK** を押す



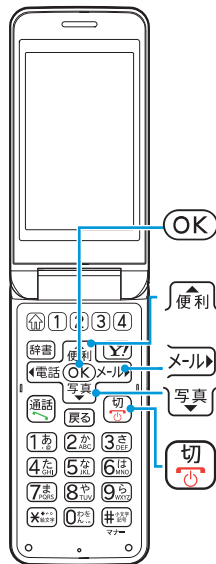
歩数計の設定が完了します。

# 目覚ましを利用する

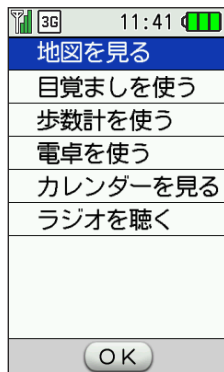
目覚ましを毎朝7:30に鳴るように設定してみましよう。

## 目覚ましを設定する

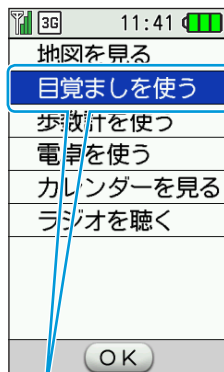
主な使用ボタン



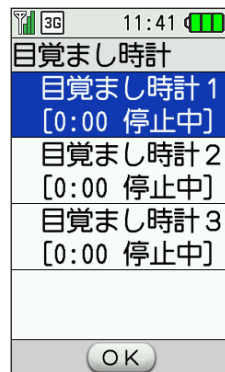
- 1 「便利」を押す
- 2 「写真」を押す
- 3 「OK」を押す



メニューが表示されます。



「目覚ましを使う」が選択されます。

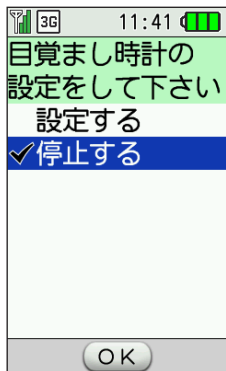


7

その他の便利な機能

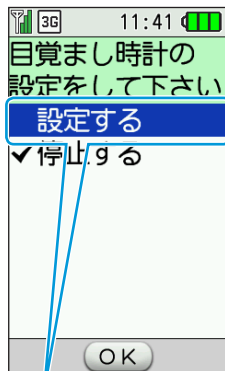


4 (OK) を押す



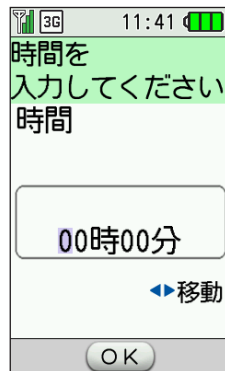
「停止する」が選択されています。

5 便利 を押す



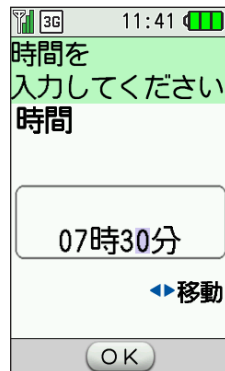
「設定する」が選択されます。

6 (OK) を押す



時刻を入力する画面が表示されます。

7 0わん、7ま<sub>PM</sub>、3さ<sub>DEF</sub>、  
0わん と押し、07時  
30分と入力する



時刻は24時間制(4桁)で入力します。

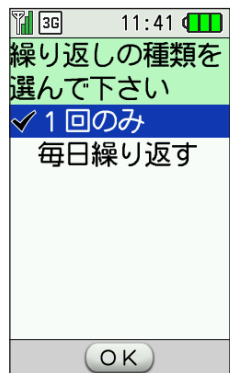
7

その他の便利な機能

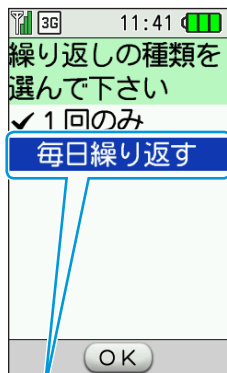
# 目覚ましを利用する（つづき）

## 目覚ましを設定する（つづき）

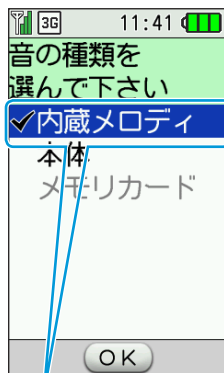
- 8 (OK) を2回押す    9 [写真] を押す    10 (OK) を2回押す    11 (OK) を押す



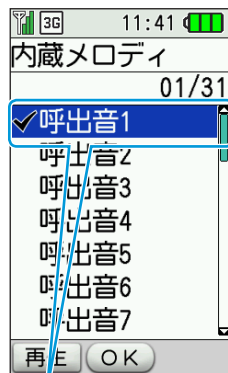
「1回のみ」が選択されています。



「毎日繰り返す」が選択されます。



「内蔵メロディ」が選択されています。

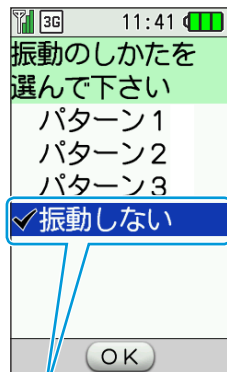


「呼出音1」が選択されています。

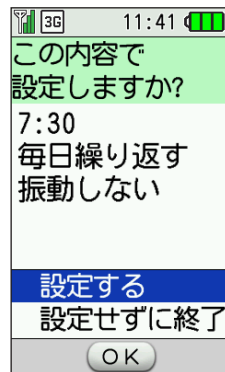
- 12 (OK) を2回押す 13 (OK) を2回押す 14 (OK) を2回押す 15 (OK) を押す



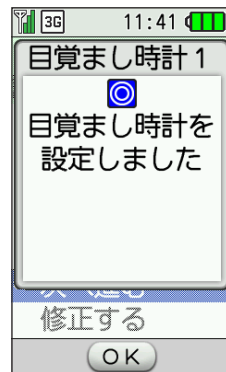
写真または便利を押して音量を選択します。



「振動しない」が選択されています。



「設定する」が選択されています。

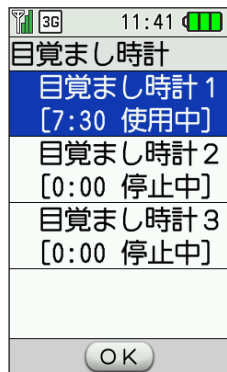


設定が完了します。

# 目覚ましを利用する（つづき）

## 目覚ましを設定する（つづき）

16  を押す



設定した時刻と「使用中」が表示されます。

17  を押す



待受画面に戻ります。


目覚まし時計が表示され、設定を確認できます。

## 目覚ましを利用する

1 設定した時刻に音が鳴る



OKを押すと音が止まります。



 を押しても止まります。

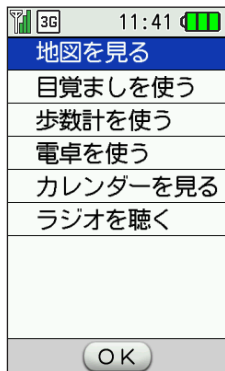
2  を押す



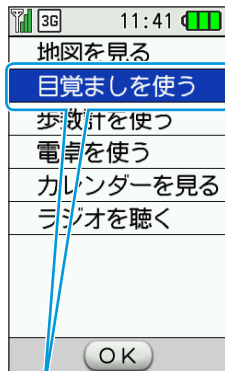
待受画面に戻ります。

## 目覚ましを解除する

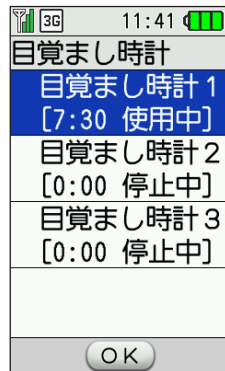
- 1  を押す
- 2  を押す
- 3  を押す
- 4  を押す



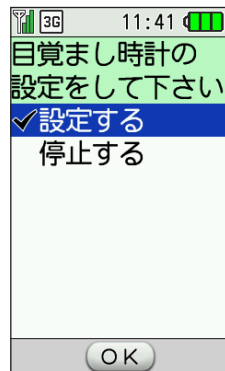
メニューが表示されます。



「目覚ましを使う」が選択されます。



ここでは「目覚まし時計 1」を解除します。

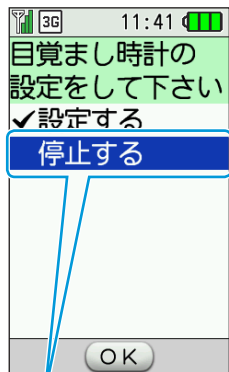


「設定する」が選択されています。

# 目覚ましを利用する（つづき）

## 目覚ましを解除する（つづき）

5 「写真」を押す



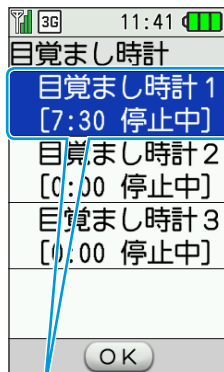
「停止する」が選択されます。

6 (OK)を押す



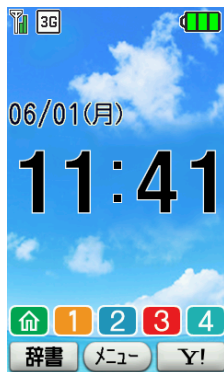
停止の設定が完了します。

7 (OK)を押す



目覚まし時計1が「停止中」の画面が表示されます。

8 切を押す



目覚まし時計が消え、設定の解除を確認できます。

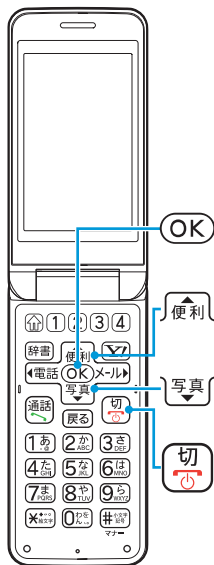
目覚ましを解除しても、登録内容は残っています。

# カレンダーを利用する

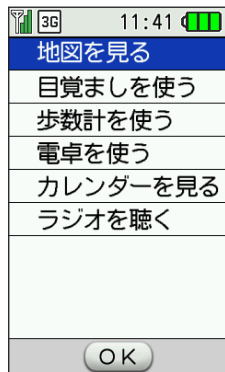
カレンダーを見てみましょう。色分けされた、土曜、日曜、祝日を確認できます。

## カレンダーを利用する

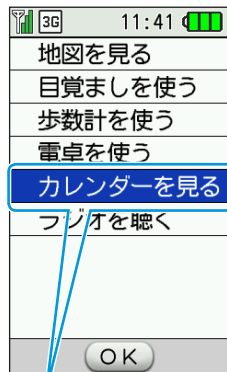
主な使用ボタン



- 1 **便利** を押す
- 2 **写真** を4回押す
- 3 **OK** を押す



メニューが表示されます。



「カレンダーを見る」が選択されます。



今日の日付がハイライト（青色）で表示されます。  
◀電話 やメール▶で月を変更できます。  
切 を押して終了します。

7

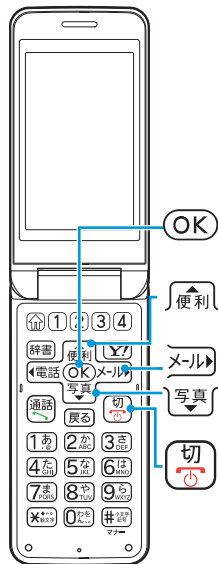
その他の便利な機能

# 電卓を利用する

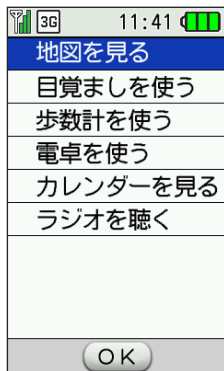
携帯電話を電卓として使用して計算ができます。「12345+98765」を試しに計算してみましょう。

## 電卓を利用する

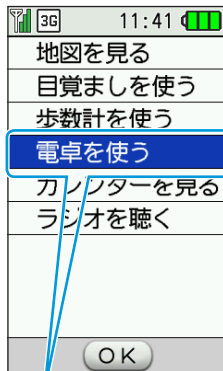
主な使用ボタン



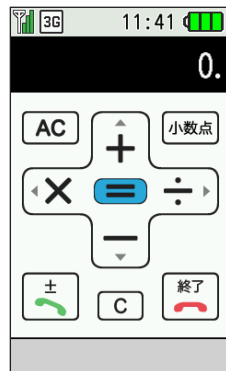
- 1 「便利」を押す
- 2 「写真」を3回押す
- 3 「OK」を押す



メニューが表示されます。



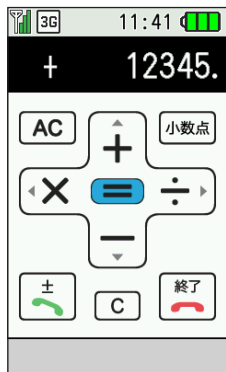
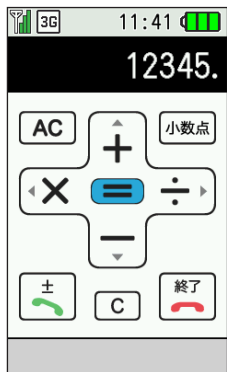
「電卓を使う」が選択されます。



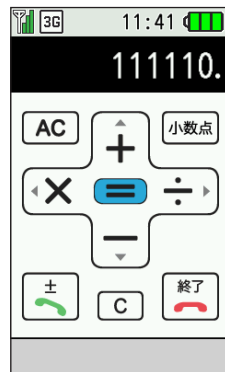
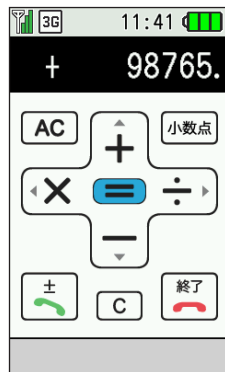
電卓が表示されます。




- 4 1あ～5な<sup>は</sup>を押して、「12345」と入力する
- 5  を押す
- 6 9ら<sup>は</sup>～5な<sup>は</sup>を押して、「98765」と入力する
- 7  を押す



「+」が表示されま  
す。



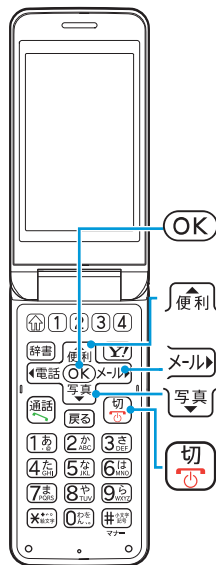
合計が表示されます。  
 を押して終了し  
ます。

# ラジオを聴く

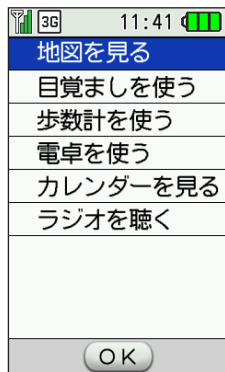
イヤホン（別売品）を使ってラジオを聴いてみましょう。

## ラジオを聴く

主な使用ボタン

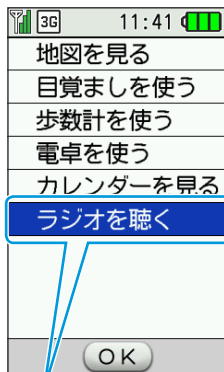


- 1 便利 を押す
- 2 写真 を5回押す
- 3 OK を押す



メニューが表示されます。

14ページの「各部の名前とはたらき」を参照して、イヤホンを携帯に接続してください。

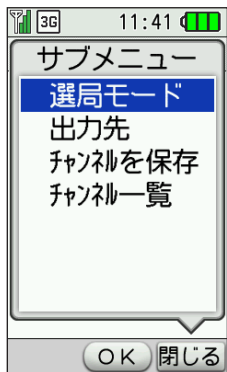


「ラジオを聴く」が選択されます。



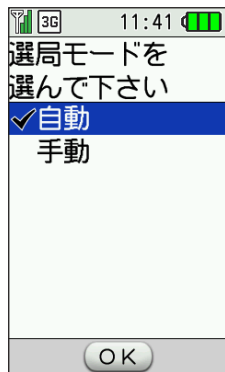
ラジオの画面が表示されます。

4 **Y!**を押す



「選局モード」が選択されています。  
(ここでは自動選局を例に説明します。)

5 **OK**を押す



「自動」が選択されています。

6 **OK**を押す



自動設定への変更が完了します。

7 **メー**を押す



自動で選局を始めます。

## さらに便利にお使いいただけます

### 地図

現在地の地図を表示したり、目的地までのルートを確認したりできます。

### 世界時計

世界の現地時間を確認することができます。


使用材料 .....	124
故障かなと思ったら .....	125
安全上のご注意 .....	126
お願いとご注意 .....	135
防水／防じん性能について .....	139
知的財産権について .....	143
本製品の比吸収率（SAR） について .....	144
Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan) .....	147
保証とアフターサービス .....	151
お問い合わせ先一覧 .....	152

# 使用材料

	使用箇所	使用材料／表面処理
製品本体	表面	PC+GF／塗装
	サブ画面	ガラス
	画面・レンズ	PMMA
	側面ボタン（音量、カメラ）	PC+GF／塗装、印刷
	緊急プザースイッチ	POM
	メインボタン	PC+PET／塗装、レーザー印刷、UV塗装
	USBプラグ	PC+GF／塗装
	受話口	ステンレス鋼／電気メッキ
卓上ホルダー	充電端子	銅／金メッキ
	外装	PC+ABS+耐火プラスチック
	接地部/ストッパ	ゴム
	microUSBケーブル差込口	鋼+亜鉛メッキ
ACアダプタ	充電端子	銅+金メッキ
	外装	PC
	microUSBケーブル差込口	ステンレス鋼+PBT+銅合金／ニッケルメッキ
電池パック	プラグ	銅合金／ニッケルメッキ
	本体	ABS+PC
microUSBケーブル	端子	銅合金／ニッケルメッキ
	外装	PVC
	プラグ	ステンレス鋼／ニッケルメッキ

# 故障かなと思ったら

## 電源が入らない。

- ・  を長く(1秒以上)押していますか？
- ・ 電池切れになっていませんか？
- ・ 電池パックは正しく取り付けられていますか？  
正しく取り付けてください。



## 電源を入れたときや機能の操作時に「USIM未挿入です。電源Off後、USIMを挿入して下さい」と表示される

- ・ USIMカードを正しく取り付けていますか？
- ・ 誤ったUSIMカードを取り付けていませんか？  
使用できないUSIMカードが取り付けられている可能性があります。正しいUSIMカードであることを確認してください。
- ・ USIMカードのIC部分に指紋などの汚れが付いていませんか？  
乾いたきれいな布で汚れを落として、正しく取り付けてください。

## キー操作ができない

- ・ 「[操作規制中]」と表示されていませんか？  
キー操作ロックが設定されています。待受画面で暗証番号を入力して解除してください。

## 電話がつかまらない、またはメールやMy SoftBankが利用できない

- ・ 「」が表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？  
電波の届く場所に移動してから再度操作してください。
- ・ 「」と「電波を停止中」が表示されていませんか？  
電波の停止を解除してください。

## 電話がかかけられない

- ・ 市外局番を忘れていませんか？
- ・ 発信規制を設定していませんか？

## 電話をかけても話中音（ブーブー…）が鳴ってつながらない

- ・ 市外局番を忘れていませんか？
- ・ 発信規制を設定していませんか？

## 時計表示がリセットされた

- ・ 設定した時刻は、電池パックを交換しても保持されますが、長い間電池パックを外していたり電池残量が空の状態ではリセットされることがあります。もう一度、日時設定または自動時刻更新を行ってください。

## 充電できない

- ・ 付属の充電器と本機がmicroUSBケーブルで確実に接続されていますか？
- ・ 付属の充電器のプラグがしっかりとコンセントに差し込まれていますか？
- ・ 電池パックが本機に取り付けられていますか？
- ・ 端子部が汚れていませんか？（本機の充電端子と外部接続端子、電池パックの端子、付属の充電器の接続コネクタ、microUSBケーブルの端子）端子部をきれいにしてください。
- ・ 周囲温度が5℃～35℃以外になると、充電できないことがあります。

## 熱くなる

- ・ 充電中に、付属の充電器が発熱することがあります。また、長時間利用すると、本機が熱くなることがあります。手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、本機を長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

## 電池の消耗が早い




- ・ 使用環境（気温／充電状況／電波状態）、操作や設定状態によっては、電池パックの消耗が早くなります。

# 安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本機の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 <b>危険</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>*1</sup> を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 <b>警告</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>*1</sup> を負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 <sup>*2</sup> を負う可能性が想定される場合および物的損害 <sup>*3</sup> のみの発生が想定される」内容です。







※1 重傷とは、失明、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療入院・長期の通院を要するものをいう。

※2 軽傷とは、治療入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

## 絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 禁止	禁止(してはいけないこと)を示します。	 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
 分解禁止	分解してはいけないことを示します。	 指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示します。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。	 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。



## かんたん携帯8、USIMカード、電池パック (ZEBAT1)、microUSBケーブル (ZEDAD1)、ACアダプタ (オプション品)、卓上ホルダー (ZEEAW1) の取り扱いについて (共通)

### ⚠ 危険



禁止

高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のごもりやすい場所(こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など)においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。



禁止

本機に電池パックを取り付けたり、microUSBプラグ・ACアダプタを接続する際、うまく接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。また充電端子を破損・焼損させる原因となります。



禁止

本機とACアダプタ・卓上ホルダーを接続した状態で、踏みつけるなど外部から過大な力を加えないようにしてください。端子が破損した状態で充電すると故障や火災の原因となります。充電するときは、使用場所、取り扱いにご注意ください。



分解禁止

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。

火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。



水濡れ禁止

本体内部・電池パック・microUSBケーブル・ACアダプタ・卓上ホルダーを濡らさないでください。

本体内部に水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。



指示

本機に使用する電池パック・microUSBケーブル・ACアダプタ・卓上ホルダーは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。

指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、microUSBケーブル・ACアダプタ・卓上ホルダーの発熱・発火・故障などの原因となります。

# 安全上のご注意 (つづき)

## ⚠ 警告



本機・電池パック・microUSBケーブル・ACアダプタ・卓上ホルダーを加熱調理機器(電子レンジなど)・高圧容器(圧力釜など)の中に入れて、電磁調理器(IH調理器)の上に置いたりしないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機・microUSBケーブル・ACアダプタの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。



落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。



充電端子や外部接続端子に液体(水道水、清涼飲料水、海水、ペットの尿など)や導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。

ショートによる火災・やけど・故障などの原因となります。

IPコードは防水・防塵性能を表す規格ですが、この規格に準拠していても、異物や液体の付着によるショートを防止できるものではありません。また海水・プール・熱湯などは防水性能の対象外となります。異物や液体が付着した場合は、十分に取除いてから充電してください。



プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所(ガソリンスタンドなど)では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。

ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。








指示

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

1. コンセントからACアダプタを持って電源プラグを抜いてください。また、高温になっている可能性があるためやけどに注意して、本機を取り外してください。
2. 本機の電源を切ってください。
3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。





異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

## ⚠ 注意

-  ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。  
落下して、けがや故障などの原因となります。パイプレーター設定中や充電中は、特にご注意ください。また充電中の落下は端子の破損の原因となります。
-  本機をACアダプタから取り外す際は、コードを引っ張らず、ACアダプタのコネクタを持って取り外してください。  
コードを引っ張るとコードが傷ついたり、端子の破損による火災や感電などの原因となります。
-  充電中は、本機・ACアダプタに長時間触れないでください。  
低温やけどの原因となります。
-  乳幼児の手の届かない場所やペットが触れない場所に保管してください。  
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。
-  子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。  
けがなどの原因となります。

## かんたん携帯8の取り扱いについて

### ⚠ 警告

-  自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。  
交通事故の原因となります。乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。
-  本機をズボンなどのポケットに入れたまま、座席や椅子に座らないでください。  
無理な力がかかるとディスプレイや電池パックなどが破損し、発熱・発火・けがの原因となります。
-  充電中は、本機を布や布団でおおったり、包んだりしないでください。また布や布団でおおった状態で、就寝しないようにしてください。  
熱がこもって火災・やけど・故障などの原因となります。
-  高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。  
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。  
※ ご注意いただきたい電子機器の例  
補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

# 安全上のご注意 (つづき)



指示

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所へ移動してください。  
落雷や感電の原因となります。



指示

航空機内では航空会社の指示に従い適切にご使用ください。  
本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあります。



指示

心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション(振動)や着信音量の設定に注意してください。  
心臓に影響を与える恐れがあります。

## ⚠ 注意



禁止

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。  
本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。



禁止

本機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないでください。  
キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



禁止

ストラップなどを持って本機をふり回さないでください。  
本人や周囲の人に当たったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。



禁止

着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。  
難聴になる可能性があります。



指示

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。  
本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります(「使用材料」:124 ページの「使用材料」)。



指示

本機を長時間で使用になる場合や充電中など、高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所(こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など)では熱くなることがありますので、ご注意ください。

長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。



指示

充電しながら携帯電話を長時間使用すると、本機やACアダプタの温度が高くなる場合がありますので、温度の高い部分に長時間触れないでください。  
低温やけどなどの原因となります。



指示

本機を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。  
けがなどの事故や破損の原因となります。



指示

イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。  
長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。

## 電池パック (ZEBAT1) の取り扱いについて

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオン電池

### ⚠ 危険



火の中に投下しないでください。  
電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。



釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。  
変形した電池パックを使用すると、漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。ご使用の際は、電池パックの状態をご確認ください。



電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。  
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。  
失明などの原因となります。

### ⚠ 警告



電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。  
皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。



所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。  
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



電池パックの使用・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。  
異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



ペットが電池パックに噛みつかないようにご注意ください。また、ペットが噛みついた電池パックは使用しないでください。  
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。

## 安全上のご注意（つづき）

### ⚠ 注意



不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。

禁止

端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

## USIMカードの取り扱いについて

### ⚠ 注意



USIMカードの取り付けおよび取り外し時に無理な力を加えないでください。

禁止

故障の原因となります。また、取り外しの際、手や指などを傷つけないようにご注意ください。



USIMカードは指定以外のものを使用しないでください。

禁止

指定以外のカードを使用すると、データの消失・故障の原因となります。



USIMカードのIC部分への接触は、データの消失や故障の原因となる可能性があります。不要なIC部分への接触は避けてください。

禁止



本機を使用中、USIMカード自体が温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。

禁止

## 卓上ホルダー（ZEEAW1）、microUSBケーブル（ZEDAD1）、ACアダプタ（オプション品）の取り扱いについて

### ⚠ 警告



充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。また布や布団でおおった状態で、就寝しないようにしてください。熱がこもって火災・やけど・故障などの原因となります。



指定以外の電源・電圧で使用しないでください。



指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。

ACアダプタ: AC100V～240V(家庭用交流ACコンセント専用)  
また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



雷が鳴り出したら、microUSBケーブル・ACアダプタには触れないでください。



感電などの原因となります。



濡れた手でmicroUSBケーブル・ACアダプタのmicroUSBプラグや電源プラグを抜き差ししないでください。

濡れ手禁止

感電や故障などの原因となります。



使用しない場合は、ACアダプタを持って電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを抜く

電源プラグを挿したまま放置し、ACアダプタのプラグに異物や液体が付着したり、ACアダプタのプラグを踏みつけたりすると、感電・火災・故障の原因となります。



電源プラグ  
を抜く

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにACアダプタを持ってコンセントから電源プラグを抜いてください。

感電・発煙・火災の原因となります。



指示

電源プラグにほりこがついたときは、ACアダプタを持って電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布で拭き取ってください。火災の原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、ACアダプタの電源プラグの端子に導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)が触れないように注意して、確実に差し込んでください。

感電やショートによる火災・やけど・故障などの原因となります。



指示

microUSBケーブル・ACアダプタは、本機専用の機器です。他社製品にご使用にならないでください。

万一、他社製品にご使用され、ショート、火災、故障が発生した場合、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## ⚠ 注意



禁止

プラグや充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。

やけど・感電・傷害・故障の原因となります。



禁止

microUSBケーブル・ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。

けがや故障の原因となります。



禁止

microUSBケーブル・ACアダプタのケーブルを引っ張ったり、無理に曲げたり、巻きつけたりしないでください。

また、傷つけたり、加工したり、上に物を載せたり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください。

感電・発熱・発火の原因となります。



禁止

microUSBプラグ・電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しないでください。



禁止

充電中は卓上ホルダーの充電端子に長時間触れないでください。

低温やけどになる恐れがあります。



指示

本機からmicroUSBケーブルを取り外す際は、コードを引っ張らず、microUSBプラグを持って取り外してください。

コードを引っ張るとコードが傷つき、端子の破損による感電や火災などの原因となります。



電源プラグ  
を抜く

お手入れの際は、コンセントから、必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。

感電などの原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントから抜くときは、ACアダプタを持って電源プラグを抜いてください。

感電や火災などの原因となります。



指示

microUSBケーブルおよびACアダプタは、周囲温度5~35℃、周囲湿度25~80%の範囲でご使用ください。



指示

ACアダプタをテーブルトップに接続しているときは、踏みつけるなど外部から過大な力を加えないようにしてください。

火災や故障の原因となります。

# 安全上のご注意（つづき）

## 医用電気機器近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「医療機関における携帯電話等の使用に関する指針」（電波環境協議会〔平成26年8月〕）および「各種電波利用機器の電波が植込み型医療機器へ及ぼす影響を防止するための指針」（総務省）の内容を参考にしたものです。

### ⚠ 警告



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカー等の装着部位から15cm以上離して携行および使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。



指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。



指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- ・ 医療機関内での携帯電話の使用においては、各医療機関からの指示に従ってください。
- ・ 手術室、集中治療室（ICU）などでは、本機の電源を必ず切ってください。
- ・ 病室・ロビーなど使用を許可されたエリアでも、近くに医用電気機器がある場合は、必要な離隔距離を確保してください。



指示

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、身動きが自由に取れないほど混雑した状況等、15cm以上離隔距離を確保できない恐れがある場合には、事前に通信機能が使用できない状態（例：電波の停止）に切り替えるか、または携帯電話の電源をお切りください。

電波により、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。



## ご利用にあたって

- USIMカードや、USIMカード装着済みの本機を盗難・紛失された場合は、必ずお問い合わせ先(152ページ)までご連絡のうえ、緊急利用停止の手続きを行ってください。
- 本機はソフトウェアアップデートに対応しております。ソフトウェアは最新の状態でご利用ください。
- 本機は電波を利用しているので、サービスエリア内であっても屋内、地下、トンネル内、自動車内などでは電波が届きにくくなり、通信が困難になることがあります。また、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。

- 誤った使いかたをしたとき
- 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- 動作中に電源を切ったとき
- 故障したり、修理に出したとき
- 回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、または通信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 爆発物を取り扱う場所、その近辺では本機を使用しないでください。爆発を誘発する恐れがあります。また、爆破装置などに影響を与える場合があります。
- 本機で利用するUSIMカードは、一部機種(これまで当社より発売された機種を含む)ではご利用になれません。
- 充電中や長時間連続でご使用された場合、本機が熱くなることがあります。
- 長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。取り扱いにはご注意ください。
- 充電中、microUSBケーブル・ACアダプタ・卓上ホルダーが熱くなることがあります。

## 通話中／通信中の制限について

- 通話中／通信中は、同時に他の機能を使用している間や各種操作を行っている間も、通話料、通信料がかかりますのでご注意ください。

## お願いとご注意（つづき）

### カメラについて

- ・カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
- ・大切なシーンを撮影されるときは、必ず試し撮りを行い、画像を表示して正しく撮影されていることを確認してください。
- ・撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。
- ・カメラ機能を利用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合を除き、著作権者（撮影者）などの許可を得ることなく使用したり、転送することはできません。

### 画像について

- ・本機でSDカードに保存した画像データは、その他の端末では使用できない場合があります。

### 緊急速報メールについて

- ・お買い上げ時、緊急速報メールの受信設定は「受信する」に設定されています。
- ・受信時には、マナーモードであっても警告音が鳴動します。
- ・通話中、通信中および電波状態が悪い場合は受信できません。
- ・お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。
- ・緊急速報メールの受信設定を「受信する」にしている場合は、待受時間が短くなることがあります。
- ・当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

### SDカードについて

- ・microSDカード（市販）をご利用される場合は、あらかじめmicroSDカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。

## ソフトウェア更新について

ネットワークを利用して本機のソフトウェアを手動で更新できます。

### ソフトウェア更新を行う前に

- ・本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### ソフトウェア更新についてのご注意

- ・更新が完了するまで、本機は使用できません。
- ・電波状態のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中で電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、更新に失敗することがあります（更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります）。
- ・他の機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は行えません。

- ・本機にmicroUSBケーブル(オプション品)を接続して、いるときは、取り外してください。そのままソフトウェア更新を実行すると、正しく完了できないことがあります。

### ソフトウェア更新の手順

- 1 待受画面で $\text{OK}$ を押す
- 2  $\text{写真}$ を5回押し、「設定をする」を選択する
- 3  $\text{OK}$ を押す
- 4  $\text{写真}$ を9回押し、「その他の設定」を選択する
- 5  $\text{OK}$ を押す
- 6  $\text{写真}$ を3回押し、「重要な設定をする」を選択する
- 7  $\text{OK}$ を押す
- 8  $\text{便利}$ を2回押し、「ソフトウェアの更新をする」を選択する
- 9 「ソフトウェア更新」で $\text{OK}$ を押す
- 10 以降、画面に従って操作する

## 技術基準適合証明について

本機は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合しています。次の操作で、技術基準適合証明に関する情報(等)を確認できます。

- 1 待受画面で $\text{OK}$ を押す
- 2  $\text{写真}$ を5回押し、「設定をする」を選択する
- 3  $\text{OK}$ を押す
- 4  $\text{写真}$ を9回押し、「その他の設定」を選択する
- 5  $\text{OK}$ を押す
- 6  $\text{写真}$ を4回押し、「認証情報」を選択する
- 7  $\text{OK}$ を押す

## お願いとご注意 (つづき)

### PINコードについて

USIMカードには、「PINコード」という暗証番号があります。第三者による無断利用を防ぐため、初期設定からの変更をおすすめします。(お買い上げ時は、「9999」に設定されています)

#### PINコードを変更する

- 1 待受画面で $\text{OK}$ を押す
- 2  $\text{写真}$ を5回押し、「設定をする」を選択する
- 3  $\text{OK}$ を押す
- 4  $\text{写真}$ を9回押し、「その他の設定」を選択する
- 5  $\text{OK}$ を押す
- 6  $\text{写真}$ を3回押し、「重要な設定をする」を選択する
- 7  $\text{OK}$ を押す
- 8 「暗証番号を変更する」で $\text{OK}$ を押す
- 9  $\text{写真}$ を1回押し、「PINを設定する」を選択する
- 10  $\text{写真}$ を1回押し、「PINを変更する」を選択する

- 11 現在のPINコードを入力し、 $\text{OK}$ を押す
- 12 新しいPINコードを入力し、 $\text{OK}$ を押す
- 13 新しいPINコードを再入力し、 $\text{OK}$ を押す

### お取り扱いについて

- 電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、本機が使用できなくなることがありますので、ご注意ください。なお、これらに關しまして発生した損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
- 本機を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
- 本機をお手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。

# 防水／防じん性能について

## 本機の防水／防じん性能

本機は、端子キャップをしっかりと閉じ、電池カバーを取り付けた状態で、IPX5(旧JIS保護等級5)\*<sup>1</sup>相当の防水性能およびIP5X(JIS保護等級5)\*<sup>2</sup>相当の防じん性能を有しています。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から約12.5リットル/分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。

※2 IP5Xとは、保護度合いを指し、直径75 $\mu$ m以下の塵埃(じんあい)が入った装置に電話機を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。

- 実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。
- 本機は、IPX5の防水およびIP5Xの防じん性能を有していますが、ホコリ、砂、泥、金属粉、食べこぼし、清涼飲料水などが入った場合には、故障の原因となることがあります。

## 本機のお取り扱いについて

- 電池カバーは確実に取り付け、端子キャップはしっかりと閉じてください。接触面に細かいゴミ(髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など)が挟まると、水や粉じんが侵入する原因となります。

- 端子キャップや電池カバーが開いている状態で、水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外してください。
- 本機が濡れているときは、乾いたきれいな布でふき取ってください。
- 手や本機が濡れているときに、電池カバーや端子キャップの開閉は絶対にしないでください。
- 常温(5℃～35℃)の真水・水道水にのみ対応しています。

## 使用時のご注意

- 本機に次のような液体をかけたり、つけたりしないでください。
  - 石けん、洗剤、入浴剤を含んだ水
  - 海水、プールの水
  - 温泉、熱湯 など
- 海水やプールの水、清涼飲料水などがかかったり、ホコリ、砂、泥などが付着した場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、故障の原因となります。
- 砂や泥などがきれいに洗い流せていない状態で使用すると、本体に傷がついたり、破損するなど故障の原因となります。
- 湯船やプールなどにつけないでください。また、水中で使用しないでください。(開閉、ボタン操作を含む)

## 防水／防じん性能について（つづき）

- 本機は耐水圧設計ではありません。水道やシャワーなどで強い流水（6リットル／分を超える）を当てたり、水中に沈めたりしないでください。
- 風呂場など湿気が多い場所には、長時間放置しないでください。また、風呂場で長時間利用しないでください。
- サウナでは使用しないでください。また、ドライヤーなどの温風はあてないでください。
- 本機は温度：5℃～35℃、湿度：35%～90%の範囲で使用ください。（風呂場などでの一時的な使用に限り、温度36℃～40℃の範囲で可能）
- コンロの脇や冷蔵庫の中など極端に高温・低温になるところに置かないでください。
- 送話口やスピーカー部の穴に水が入ったときは、一時的に音量が小さくなる場合があります。十分に水抜きと乾燥を行ったうえでご使用ください。
- 電池パック・卓上ホルダー・ACアダプタ・microUSBケーブル・オプション品は、防水／防じん対応していません。
- 落下させるなど、本体に強い衝撃を与えたり、送話口やスピーカーなどを綿棒やとがったものでつかないでください。防水／防じん性能が損なわれることがあります。
- 砂浜、砂場などの砂の上に直接置かないでください。スピーカーなどに砂が入り、音が小さくなる恐れがあります。
- ヒンジ部に砂などが入ると、開閉の感触が悪くなったり、異音が生ずる恐れがあります。
- 結露防止のため、寒い場所から風呂場などへは本機が常温になってから持ち込んでください。万一、結露が発生したときは、取れるまで常温で放置してください。
- 本機は水に浮きません。
- 強い雨の中では使用しないでください。
- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地で凍結するなど、故障の原因となります。
- 電池カバーや端子キャップに劣化、破損があるときは、防水／防じん性能を維持できません。これらのときは、「ソフトバンクショップ」までご連絡ください。

8

付録

### 充電時のご注意

- 充電器・卓上ホルダー・オプション品は、防水／防じん対応していません。屋外や風呂場、洗面所など湿気の強い場所や水のかかる可能性のある場所では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。また、充電しないときでも、風呂場などに持ち込まないでください。

- 本機が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電や回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- 外部接続端子の端子キャップを開いて充電したときには、充電後しっかりと端子キャップを閉じてください。
- 濡れた手で卓上ホルダー・充電器に触れないでください。感電の原因となります。
- 卓上ホルダー・充電器は、水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

## 防水／防じん性能を維持するために

- 端子キャップや電池パック周囲(電池カバー側)のゴムパッキンは、防水／防じん性能を維持するための重要な役割を担っています。次のことにご注意ください。
  - ・はがしたり、傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。
  - ・端子キャップや電池カバーのすき間に、先のとがったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つき、水や粉じんが侵入する原因となることがあります。
  - ・端子キャップや電池パック周囲(電池カバー側)のゴムパッキンが傷ついたり、変形したりしたときは、「ソフトバンクショップ」にご相談のうえ、ゴムパッキンを交換してください。

- 防水／防じん性能を維持するため、異常の有無にかかわらず、2年に1回、部品を交換することをおすすめします。お客様ご依頼による部品の交換は、本機をお預かりして有料にて承ります。152 ページの「お問い合わせ先一覧」または「ソフトバンクショップ」へご相談ください。

## 本機の洗いかた

本機に汚れ、ホコリ、砂、清涼飲料水などが付着したときは、汚れを軽く布で除去し、やや弱めの水流[6リットル/分以下、常温(5℃～35℃)の水道水]で蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。電池カバーを取り付けた状態で、端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗ったあとは、水抜きをしてから使用してください。

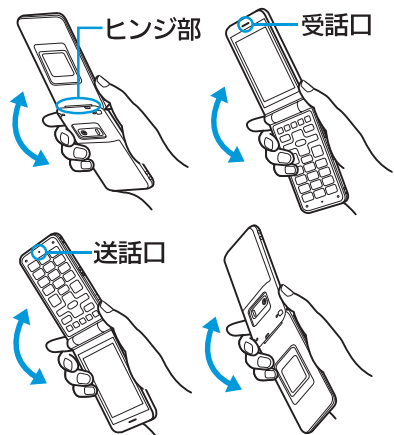
- 電池カバーや端子キャップが、きちんと閉まっていることを確認してから洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 乾燥のために電子レンジには絶対入れないでください。電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。また、本機を発熱・発煙・発火させたり回路部品を破壊させる原因となります。
- 乾燥のためにドライヤーの温風をあてたり、高温環境に放置しないでください。本機の変形、変色、故障などの原因となります。

## 水抜きのみかた

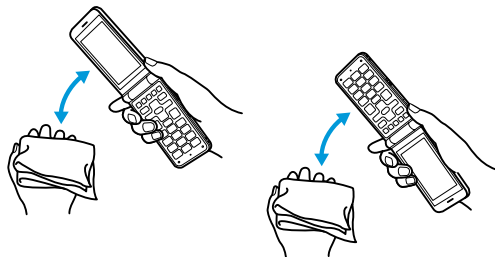
水に濡れたあとは、必ず「ヒンジ部」、「送話口」、「受話口」の水抜きを行ってください。

● 本機を振るときは、落とさないようにしっかりと握ってください。

- 1 本機の表面の水分を乾いた布などでふく
- 2 本機のヒンジ部をしっかりと持ち、20回程度振る



- 3 各部のすき間に入った水分を、乾いた布などに押し当ててふき取る



• 各部の穴に水がたまっていることがありますので、開口部に布を当て、軽くたたいて水を出してください。

- 4 乾いた布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置する

水滴が付着したまま使用すると

- 通話不良となったり、衣服やカバンなどを濡らしてしまうことがあります。
- 外部接続端子部がショートする恐れがあります。
- 寒冷地では凍結し、故障の原因となることがあります。



# 知的財産権について

## 肖像権について

他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮って公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラの機能のご使用を心がけてください。

## 著作権について

音楽、映像、コンピューター・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的または家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作人人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされるときは、著作権法を遵守のうえ、適切にご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものに つきましても、上記と同様の適切にご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

●お客様は別途著作権者の許諾なく本製品に搭載されたソフトウェアの全部または一部を、複製もしくは改変、ハードウェアからの分離、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングなどの行為を自らせず第三者にさせないでください。またその利用を行わないでください。

- SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- S!メール、写メール、ムービー写メールは、ソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。
- ZTE、ZTE中興およびロゴは、ZTE Corporationの中国およびその他の国における商標または登録商標です。Copyright © 2015 ZTE Corporation. All rights reserved.
- 本製品は（ソフトバンク携帯電話の一部では）、インターネットブラウザおよびメールとして、株式会社ACCESSのNetFront BrowserおよびNetFront Messaging Clientを搭載しています。Copyright© 2002-2015 ACCESS CO., LTD. ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。本製品のソフトウェアの一部にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- microSD、microSDHCロゴは、SD-3C、LLCの商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- 「Yahoo!」は、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

# 本製品の比吸収率 (SAR) について

本項目における【302ZT】とは、本機【かんたん携帯8】を示しています。

この機種【302ZT】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

電波の人体吸収に関する国の技術基準<sup>\*1</sup>は、人体の近くで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)について、2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分に安全な値として設定されており、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインにおける値と同じ値です。

本携帯電話機【302ZT】の側頭部におけるSARの最大値は0.201W/kgであり、また下記の方法<sup>\*3</sup>により身体に装着した場合のSARの最大値は0.527W/kg<sup>\*2</sup>です。これらは、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。

## 側頭部以外の位置におけるご使用方法<sup>\*3</sup>

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用になるなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにすることで、この携帯電話機は電波の人体吸収に関する国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

※1技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)に規定されています。

※2この値は同時送信の値です。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

また、SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

## 総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

## 一般社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/index02.html>

電波ばく露の影響に関する情報として、欧州における基準および米国連邦通信委員会(FCC)の基準を掲載しています。詳細は「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」、「米国連邦通信委員会(FCC)の電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。

## 欧州における電波ばく露の影響に関する情報

本携帯電話機【302ZT】は、国際的ガイドラインが定める電波の許容値を超えないことが確認されています。このガイドラインは、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSARの許容値は2W/kgで、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.175/kg、本書に記述する所定の方法(144ページ)<sup>\*3</sup>で使用した場合のSARの最大値は0.909W/kgです。

## 米国連邦通信委員会(FCC)の電波ばく露の影響に関する情報

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6 W/kgとなっています。

測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.073W/kg、下記のとおりに従って身体に装着した場合のSARの最大値は0.765W/kgです。

身体装着の場合: この携帯電話機【302ZT】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.0センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.0センチの距離に携帯電話を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの定めるSAR許容値を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

# 本製品の比吸収率 (SAR) について (つづき)

比吸収率(SAR)に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のホームページを参照してください。

## FCC Radio Frequency Safety (英文のみ)

<http://transition.fcc.gov/oet/rfsafety/>

世界保健機関は、携帯機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

## 世界保健機関(英文のみ)

<http://www.who.int/emf>

## SoftBank スマートフォン 各機種 of 電波比吸収率(SAR) 一覧はこちら

<http://www.softbank.jp/mobile/support/sar/>

# Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan)

“302ZT” here refers to this mobile phone “Kantan Keitai 8.”

This mobile phone 302ZT meets Japanese technical regulations\* and international guidelines for exposure to radio waves.

The Japanese technical regulations for exposure to radio frequency energy established permitted levels of radio frequency energy, based on standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The regulations employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.

The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The value of the limit is equal to the value given in international guidelines recommended by ICNIRP\*\*, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO).

The highest SAR value for this mobile phone is 0.201 W/kg when tested for used at the ear, and 0.527 W/kg\*\*\* when worn on the body in the below manner\*\*\*\*.

While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, all phones meet the Japanese technical regulations. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the phone during operation can be well below the maximum value.

## Use at positions other than at the ear\*\*\*\*

This mobile phone may be used at positions other than at the ear. By using an accessory such as a belt clip holster that maintains a 1.5 cm separation with no metal (parts) between it and the body and the mobile phone, this mobile phone will comply with international guidelines for radio wave protection.

\*The technical regulations are provided in Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.

\*\* International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection

\*\*\*The value is under simultaneous transmission use conditions.

## Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan)(continued)

The World Health Organization has announced that "A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

For more information about SAR, see the following websites:

- Ministry of Internal Affairs and Communications(MIC)  
<http://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm>
- Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)  
<http://www.arib-emf.org/index02.html> (Japanese)

This mobile phone [302ZT] is confirmed to comply with guidelines relating to effects of radio wave exposure as set forth by the Council of Europe (CE) and the Federal Communications Commission (FCC). Refer to the following.

### **European RF Exposure Information**

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health. The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2.0 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear is 0.175 W/kg\*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in this User Guide (See Page 147)\*\*\*\*. In this case, the highest tested SAR value is 0.909 W/kg\*.

\*The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

## FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.

The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use at the ear is 0.073 W/kg, and when worn on the body in a holder or carry case, is 0.765 W/kg.

Body-worn Operation; This device was tested for

typical body-worn operations with the handset kept 1.0 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.0 cm separation distance between the user's body and the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of <http://www.fcc.gov/oet/ea/> after searching on FCC ID SRQ-302ZT.

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the FCC website at <http://transition.fcc.gov/oet/rfsafety/>.

## Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan) (continued)

The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.

World Health Organization  
<http://www.who.int/emf>

List of Specific Absorption Rates (SAR) for radio waves by smartphone/3G model  
<http://www.softbank.jp/mobile/support/sar/>  
(Japanese)



## 保証について

かんたん携帯8をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- ・お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- ・内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- ・保証期間は、保証書をご覧ください。

本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 修理を依頼される場合

125 ページの「故障かなと思ったら」をお読みのうえ、もう一度お確かめください。

それでも異常がある場合はお問い合わせ先または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。

その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- ・保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- ・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

## アフターサービスについて

- ・本機の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したためにお客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合があります。なお、故障または修理の際に本機に登録されているデータや設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本機を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合および外装ケース内のネジを覆っているシールをはがされた場合は、修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- ・アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

# お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記問い合わせ窓口までご連絡ください。  
電話番号はお間違いのないようおかけください。

## ソフトバンクカスタマーサポート

### 総合案内

ソフトバンク携帯電話から 157 (無料)  
一般電話から ☎ 0800-919-0157 (無料)

### 紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から 113 (無料)  
一般電話から ☎ 0800-919-0113 (無料)

IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

東日本地域	022-380-4380 (有料)	東海地域	052-388-2002 (有料)
関西地域	06-7669-0180 (有料)	中国・四国・九州・沖縄地域	092-687-0010 (有料)

8

## ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失については、下記の番号へおかけください。  
+81-92-687-0025 (有料、ソフトバンク携帯電話からは無料)

## ZTEジャパンお客様サポートホームページ

[http://www.zte.co.jp/products/handsets/handsets\\_gallery/](http://www.zte.co.jp/products/handsets/handsets_gallery/)

付録

# かんたん携帯 8 見ながら覚えるBOOK

2015年6月 第2版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：かんたん携帯 8

製造元：ZTEコーポレーション

## かんたん携帯8 見ながら覚えるBOOK



モバイルリサイクルネットワーク  
株式会社 MTRP株式会社

携帯電話・PHS 事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる  
電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。

※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。